

令和6年度
墨田区立児童館第三者評価報告書

施設名 八広はなみずき児童館

令和7年2月
経営創研株式会社

第三者評価概要

1. 評価実施

- 1) 対象施設 墨田区立八広はなみずき児童館
- 2) 指定管理者 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
- 3) 評価実施日 令和6年12月11日(水)※現地訪問日
- 4) 評価機関 経営創研株式会社
- 5) 評価員 葛岡陽子 加藤さと子

2. 評価項目と判断基準

この第三者評価は、厚生労働省より公表されている児童館版の「福祉サービス内容評価基準ガイドライン」で定めている評価項目と評価基準に沿って、評価シートを作成しています。対象となる児童館は放課後児童クラブを併設しているため、放課後児童クラブガイドラインの重要項目を大項目として追加してあります。

評価の手順は、指定管理者による自己評価の後に、評価者による評価を行います。初めに次表の評価基準による「段階の評価」を行い、「評価機関の記入欄」では、評価を判断した根拠を説明しています。

本評価シートの評価項目は大・中・小項目に分類し、小項目を「s a b c」の4段階で評価し、その結果を基に中項目と大項目を評価しています。

小項目は、タイトルが丸数字で始まる部分で、具体的な設問を提示しています。

中項目は、複数の小項目からなるグループで、タイトルは括弧が無い数字で示しています。

大項目は、「Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織」「Ⅱ 組織の運営管理」「Ⅲ 適切な福祉サービスの実施」「A 児童館等の活動に関する事項」「B 放課後児童クラブの活動に関する事項」の5項目とします。

小項目の判断基準

判断は業務仕様書・協定書を基準とし、事業計画書を参考に行います。

「s」評価は、「a」評価以上に良い状態で、他施設の模範となる水準

「a」評価は、業務仕様書・協定書を満たした上で、質が良い、量が多い、工夫があるなどの水準

「b」評価は、業務水準書・協定書を満たしている水準

「c」評価は、業務水準書・協定書を満たしていないか、大幅または早急な改善を必要とする水準

中項目の判断基準

「S」評価は、小項目の評価結果が「s」と「a」のみで、半数以上が「s」かつ「c」が無い

「A」評価は、小項目の評価結果の過半数が「s」または「a」で「c」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、小項目の評価結果に複数または25%以上の「c」がある

大項目の判断基準

「S」評価は、中項目の評価結果が「S」と「A」のみで、半数以上が「S」で「C」が無い

「A」評価は、中項目の評価結果の過半数が「S」または「A」で「C」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、中項目の評価結果に複数の「C」がある

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

児童館ガイドラインおよび放課後児童クラブガイドライン、墨田区児童館条例、業務仕様書、関係法令等を遵守した適切な管理運営が行われています。近年急激に増加する学童クラブのニーズに所管課とともに真摯に応えています。

指定管理者である労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団は、八広はなみずき児童館を平成18年から継続的に運営しています。指定管理者応募時の事業計画書においては、「人と地域をつなぐえがおの発信地 八広はなみずき児童館」を中長期ビジョンにかかげ、法人が指定管理者として継続的に管理運営してきた成果と課題を分析して策定しています。

業務日誌は、子どもの様子やどのように対応したか等、記載され職員間で共有することで、子ども達への対応の学び合いに役立てています。毎日の昼会議は、児童館と分室含めた学童クラブ職員全員が参加しています。さらに児童館・学童それぞれに分かれ、具体的な運営について協議しています。毎月開催する団会議では、継続的な課題についても討議しています。

施設長は、子どもの育ちに関係する施設の管理運営経験30年と、豊富な経験を有しています。令和6年4月に着任しました。豊富な経験を活かしつつ、管理運営について客観的な視点で課題を明確にしています。児童館・学童クラブ各担当主任は、継続的な勤務経験を活かし、改善に取り組んでいます。

町会のイベントやお祭りに子どもに関するブース出店や運営で協力しています。町会からは、「子ども関係は児童館に頼む」という関係性が構築されており、協力の依頼が都度来ています。一方地域や町会の方に協力頂いて実施する「まちをあそぼうレッツハロウィン」等、地域との連携事業も多数実施しています。児童館が地域コミュニティの醸成の場として機能しています。

危機管理担当者が3名おり、法人の危機管理部会の会議に毎月参加し、他施設の情報も共有しています。学童クラブでは水害や関東大震災の時の防災関連のおはなしを聞く機会を作っています。また、利用者参加型避難訓練も導入し、危機管理への意識高く取り組んでいます。

職員は全員ニックネームで子ども達に呼んでもらい、子ども達が親しみやすくまた話しやすい様に留意しています。小学生のみならず中高生に対しても中高生会議を実施し、ニーズを把握しています。中高生にニーズの高いダーツの機器を導入したり、子ども達の発案から中高生お泊り会を実施する等、中高生の利用に対する援助があります。

乳幼児とその保護者を対象にした子育て講座や地域の子育て関連情報の提供等、保護者の子育て支援の取組みが数多くあります。

学童クラブでは、3年生のお泊り会ははじめ、近隣コンビニエンスストアに協力頂き200円以内でおやつを買う「200円チャレンジ」、花やしきへの遠足等、数多くの事業を展開しています。

医療的ケア児を受入れたことがあります。十分な配慮をしながら、本人の「やってみたい」という気持ちを大切に援助にあたっています。

学童クラブには父母会があり、経費の援助やお泊り会のカレーづくりのお手伝い、親子交流運動会と連携を密に、共に子ども達の育ちをサポートしています。ほぼ八広小学校の在校生が利用しているため、4月には新1年生を学校までお迎えに行ったり、6月には学校の先生と情報交換会を実施したり、学校との連携も適切に図っています。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合もあります。

特に評価の高い点

I 福祉サービスの基本方針と組織

- ・「子ども・子育て関連3法による改正児童福祉法」や「児童館ガイドライン」の規定に基づく墨田区の「墨田区子ども・子育て支援総合計画」実現に向けて、「児童館・学童クラブ倫理綱領」を定めています。地域環境や長年運営して来たからこそわかる課題を明確にしながら、応募時事業計画書・年度事業計画書の中で基本方針（「人と地域をつなぐえがおの発信地 八広はなみずき児童館」）を明文化しています。

II 組織の運営管理

- ・施設長は、子どもの育ちに関係する施設の管理運営経験30年と、豊富な経験を有しています。令和6年4月に着任しました。豊富な経験を活かしつつ、着任時職員に向けてアンケートを実施し、管理運営について客観的かつ多角的な視点で課題を明確にしています。
- ・町会とは、「地域における子ども関係は児童館に頼む」という関係性が構築されています。地域プラザ「吾嬬の里」とも相互連携しています。児童館が地域コミュニティの醸成の場として機能しています。
- ・中高生からOB・OG、保護者等、多くのボランティアの参加があります。

III 適切な福祉サービスの実施

- ・「学童クラブ運営指針」や法人の「協同労働の協同組合7つの原則」「協同労働の子育て指針」を団会議等で読み合せをしています。昼会議で前日の報告や課題、今日の予定、見守りが必要な利用者等の情報共有を徹底しています。
- ・ご意見箱を複数設置しています。学童クラブにもご意見箱があり、おやつ等様々なアンケートにも活用しています。子どもの意見には回答を公表しています。
- ・見守りや支援が必要な利用者については、業務日誌に詳しく記録しています。また団会議等で情報を共有し、職員だれもが対応に留意できるように配慮しています。

A 児童館の活動に関する事項

- ・スポーツルームでは子どもたちが時間を決めて好きな遊びを決められるようにしています。多目的室では普段から様々なニーズに応えた工作をしています。最近はダーツの人气が高く、要望に応じて館外やオンラインでの大会にも参加しています。
- ・区内児童館が参加するドッジボール大会への意欲が高く、チームでの練習に取組みました。乳幼児運動会やはなみずきフェスタでも集団や異年齢の交流ができます。事業ふれあいザルー（ザルー＝ベトナム語で交流）を地域子育て支援異年齢拠点事業として実施しています。

B 放課後児童クラブの活動に関する事項

- ・4月の歓迎会からはじまり、ほぼ毎月大きな事業を実施し、学童クラブの過ごし方にメリハリをつけています。普段は、児童館内学童の利点を生かして、自由時間は自分の興味関心のある遊びを選択できるようにしています。事業運営では、子どもアンケートを実施し、子どもの意見を尊重しています。
- ・年3回実施している保護者会では、普段の様子がわかるように映像資料を作成し伝えています。父母会もあり、協力体制が構築されています。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合があります。

改善を求められる点

- ・学童クラブの保護者との連絡体制が主に連絡帳から入退室管理システム「安心でんしょばと」に移行した変化の大きい年でした。課題とメリットを検証し、次年度以降の保護者とのコミュニケーションのあり方に反映されることを期待します。
- ・前年度の成果と課題を明確にしながら、次年度の計画書を作成しています。応募時事業計画書との整合性のチェックが課題と考えています。
- ・小学校高学年や中高生の利用は、幼少期や低学年での児童館や学童クラブの利用の経験や職員との信頼関係が礎になっています。そのため、継続的な運営の意義は大きいといえます。学童クラブ分室が増加していますが、拠点としての児童館の果たす役割は大きく、職員や事業の連携が重要と考えられます。
- ・スキルアップを目的とした研修を充実していますが、個人情報保護や救命救急講習等基本的な全員参加の研修を定例開催すると良いでしょう。また、事業報告書に研修実施状況一覧があると、計画的な人材育成に役立つでしょう。
- ・学童クラブ利用者が増加しています。児童館内にある二つの学童クラブの管理運営は適切といえますが、建物の老朽化が進んでいます。指定管理者の責によりませんが、ハード面の課題が複数あります。
- ・広く社会的に人手不足が深刻です。労働に対する対価と合わせ継続的な課題といえるでしょう。

第三者評価に対する指定管理者のコメント

長い期間にわたり調査・評価を行っていただきありがとうございました。施設として、また法人として大切にしていることがどこまで実現できているかを改めて振り返る機会となりました。

今回の評価において、「職員間の情報共有と話し合い」、「地域団体との連携・協力」、「学童の多様な行事」、「保護者との協力体制」などについて高く評価していただきました。今後においても改正される児童館ガイドラインや墨田区の施策に則り、児童館・学童クラブに求められる役割を果たしていきたいと思います。

改善点に関しましては第三者の目で評価していただき課題が見えました。日常運営においては公共の施設であることを常に念頭に置き、利用者の利便性を高められるよう、今回の結果を職員間で共有し、改善に着手してまいります。

大項目評価の概要

I 福祉サービスの基本方針と組織	評価結果：A
評価機関コメント	
・ 墨田区児童館館長会や小中学校の学校運営連絡協議会に参加し、墨田区の児童館の状況や区の意向、子ども達をとりまく地域的な状況について情報を収集しています。全職員が参加する団会議、館長・主任が参加するリーダー会議、学童・児童館各部門のブロック会議の機会をもち、管理運営の振り返りを行っています。 ・ 指定管理者応募時の事業計画書において「人と地域をつなぐえがおの発信地 八広はなみずき児童館」を中長期ビジョンにかかげ、法人が指定管理者として継続的に管理運営してきた成果と課題を分析して策定しています。 ・ 年度事業報告書では、実施した事業ごとに具体的内容報告が記載され成果と課題について、分析しています。さらにこれと別に事業ごとの計画と実施状況の記録をしています。また参加者へのアンケートも実施している事業もあり、評価に活用しています。継続運営の課題として仕様書や児童館ガイドラインに照らし合わせての評価や見直し、全職員への理解の徹底を課題と考えています。 ・ 業務日誌は、子どもの様子やどのように対応したか等、記載され職員間で共有することで、子ども達への対応の学び合いに役立てています。毎日の昼会議は、児童館と分室含めた学童クラブ職員全員が参加しています。さらに児童館・学童それぞれに分かれ、具体的な運営について協議しています。毎月開催する団会議では、継続的な課題についても討議しています。	

II 組織の運営管理	評価結果：A
評価機関コメント	
・ 館長の役割は、応募時事業計画書に指揮命令系統図の中に明記しています。各部署に主任をおき、館長が全体を統括しています。事業や行事ごとに担当を決めています。令和6年度4月に館長の交代がありました。着任時に職員対象にアンケートを実施し、迅速な課題の共有に努めました。 ・ 職員採用のために保育系大学への訪問や、ハローワークの掲載文言の改善等に取り組んでいます。現場職員の採用は現場が主体となって取り組んでいます。現地訪問時には仕様書に求められている人員を配置できていませんでした。 ・ 職員面談を実施し各自の要望をヒアリングしています。ワーカーズという労働形態のため、職位や給与に連動する人事評価制度はありません。ワーカーズという働き方の意義を職員に周知しています。 ・ スキルアップを目的とした研修が充実しています。受講希望する外部研修も受講できます。 ・ 町会のイベントやお祭りに子どもに関するブース出店や運営で協力しています。町会からは、「子ども関係は児童館に頼む」という関係性が構築されており、協力の依頼が都度来ています。地域の交流や情報交換の場である地域プラザ「吾嬬の里」とも相互連携しています。児童館が地域コミュニティの醸成の場として機能しています。	

Ⅲ適切な福祉サービスの実施	評価結果：A
評価機関コメント	
・児童館ではご意見箱を活用して子どもたちのやりたいことを取り入れています。ご意見箱に寄せられた子ども達からの意見には、職員が其々に返事を記載して掲示しています。 ・大型イベントについては、大きなポスターを掲示し事業を周知しています。施設内各所に写真をたくさん掲載した事業の様子ポスターを掲示しています。 ・学童の新規利用説明会を保護者が参加しやすいように、1日2回開催しました。 ・施設における苦情責任者は、館長です。法人事業本部総合対策・業務監査室には事業本部苦情対応責任者がおり組織的に苦情対応の仕組みを構築しています。 ・見守りや支援が必要な利用者については、業務日誌に詳しく記録しています。また団会議等で情報を共有し、職員だれもが対応に留意できるように配慮しています。	

A 児童館等の活動に関する事項	評価結果：B
評価機関コメント	
・乳幼児と保護者がいつでも来館しくつろぎ、また相談や仲間づくりができるように、幼児室にはおもちゃを手にとりやすいように配置しています。プレイルームは、中高生が来館しやすいようにダーツの機器を設置しています。図書は定期発刊のマンガも購入し配架しています。高校生までのあらゆる年齢の子ども達が来館して楽しめるように配慮しています。 ・当児童館は、分室も有するため、それらを統括する役割を果たしています。合同事業も実施しています。 ・乳幼児は月齢に合わせて4つクラスに分けています。配慮が必要と考えられる利用者については、母子保健センター・子ども家庭支援センターに繋いでいます。業務日誌や昼会議で全職員に情報を共有しています。 ・就学前の幼稚園児が参加できる時間に「園児さんタイム」を実施しました。保護者と一緒に来館することにより、1年生からの来館がスムーズになりました。	

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	評価結果：A
評価機関コメント	
・1階の学童クラブの居室は、裏手にある公立の公園に出られるようになっており、公園での遊びもできる環境です。児童館の施設も利用するため、身体を動かすスペースや読書をするスペース等、確保されています。しかし子どもの人数に対してスペースに余裕があるとはいえません。 ・障がい児認定には至らないものの、配慮が必要な子どもの受入れは多数あります。これまでの経験やその子の個性を把握し、対応しています。虐待等の心配がある場合は、子ども家庭支援センターと適切に連携しています。 ・エピペンを使う児童がいます。利用したことがある職員による研修を実施しています。おやつ提供のマニュアルを掲示し、アレルギー対応の子どもには別机を用意しておく等十分配慮しています。 ・年3回実施している保護者会では、普段の様子がわかるように映像資料を作成し伝えています。その他個人面談も2回実施しています。 ・父母会があり、連携を密にしています。	

墨田区立八広はなみずき児童館 評価結果一覧表

	自己 評価	第三者 評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	B	A
1 理念・基本方針	B	A
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b	a
2 経営状況の把握	A	A
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	b	a
3 事業計画の策定	B	A
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b	a
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	b
(2) 事業計画が適切に策定されている。		
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	a
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b	b
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	S	S
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	s	s
② 評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	a

Ⅱ 組織の運営管理		A	A
1 管理者の責任とリーダーシップ		A	A
(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		b	a
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		b	b
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		a	a
2 福祉人材の確保・育成		A	A
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		a	a
② 総合的な人事管理が行われている。		a	a
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。		a	a
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。		b	a
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。		a	b
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。		a	b
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。		a	a
3 運営の透明性の確保		S	A
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。			
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		a	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。		s	a
4 地域との交流、地域貢献		A	S
(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。		s	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。		s	s
(2) 関係機関との連携が確保されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。		s	a
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		b	a
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		a	s

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		B	A
1 利用者本位の福祉サービス		B	A
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
① 利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	a	
② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b	
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
① 利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	a	a	
② 児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	a	
(3) 利用者満足の向上に努めている。			
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	a	
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	a	
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a	a	
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	a	
(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	a	
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b	b	
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	s	
2 福祉サービスの質の確保		B	B
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	b	
② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a	
(2)適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b	
② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b	
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s	
② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b	

A 児童館等の活動に関する事項(小型児童館・児童センター用付加項目)		A	A
1 児童館の施設特性		B	A
① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。		b	a
② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。		b	a
③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。		b	b
2 遊びによる子供の育成		A	A
① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。		b	a
② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。		a	a
③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。		s	s
3 子供の居場所の提供		S	A
① 子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。		a	b
② 中・高校生世代の利用に対する援助がある。		s	s
4 子どもの意見の尊重		A	S
① 子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。		b	a
② 子どもの意見が運営や活動に反映されている。		a	s
5 配慮を必要とする子どもへの対応		S	A
① 配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		s	a
② 子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		s	a
6 子育て支援の実施		S	S
① 保護者の子育て支援を行っている。		s	s
② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		a	a
7 地域の健全育成の環境づくり		S	S
① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。		s	s
8 ボランティア等の育成と活動支援		S	S
① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		s	s
9 子どもの安全対策・衛生管理		B	B
① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		b	b
10 学校・地域との連携		S	B
① 学校・地域との連携を行っている。		s	s
② 運営協議会が設置され、機能している。		a	b

B 放課後児童クラブの活動に関する事項		A	A
1 育成支援の内容		A	A
(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。		a	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。		s	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。		a	a
(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。		a	b
② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。		a	a
③ 日常生活に必要なとなる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。		a	b
④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。		b	a
⑤ 子ども同士の関係を豊かにつくりだせるように援助している。		a	a
⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。		a	a
(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援			
① 障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。		a	a
② 障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。		a	a
③ 特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。		s	a
(4) 適切なおやつや食事の提供			
① 放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。		b	b
② おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。		a	a
③ おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。		b	a
(5) 安全と衛生の確保			
① 子どもの安全に関する環境を整備している。		b	b
② 衛生に関する環境を整備している。		b	b
2 保護者・学校との連携		S	S
(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		s	s
(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		s	s
3 子どもの権利擁護		A	A
(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		a	b

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
I 福祉サービスの基本方針と組織		B	A
I-1 理念・基本方針		B	A
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。			
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		b	a
指定管理者 記入欄	・法人の運営理念に関してはホームページ、パンフレット、職員用ハンドブック、職員会議資料等に、運営の基本方針は事業計画書に明文化されています。今年度は法人としても理念・方針を再確立する年であった為、職員会議での話し合いや個人アンケートを用いて、共通理解が図れるように努めました。 ・利用者へは学童クラブの保護者会や説明会で法人の理念や方針について説明しています。 ・「児童館ガイドライン」や「各種根拠法令・要綱」については適宜触れる機会がありますが、いずれも職員間での共通理解には不十分さを感じており、今後具体的な対応をしていきたいと考えています。		
評価機関 記入欄	①「子ども・子育て関連3法による改正児童福祉法」や「児童館ガイドライン」の規定に基づく墨田区の「墨田区子ども・子育て支援総合計画」実現に向けて、「児童館・学童クラブ倫理綱領」を定めています。地域環境や長年運営して来たからこそわかる課題を明確にしなが、応募時事業計画書・年度事業計画書の中で基本方針を明文化しています。		
I-2 経営状況の把握		A	A
I-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。			
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		b	a
指定管理者 記入欄	①児童館や学童クラブ、子育て支援事業をとりまく社会的な情勢については墨田区児童館館長会をはじめとして、各種の研修、地区の小中学校の学校運営連絡協議会、法人主催の責任者会議や地区の事業所長会議等を通じて把握しています。施設における課題を明確にするために、墨田区の三つの児童館長とエリアマネージャーが集まり毎月行っている館長会議で情報交換を行い、問題を分析し対策を講じています。区内で「不適切対応事例」が続発している状況を踏まえて、現在セルフチェックシートの作成を職員レベルで取り組んでいます。 ②運営状況については定期的に行われる事業所長会議に向けて現場の「月のまとめ」を作成しています。課題を把握・分析した上で、法人主催の施設長会議にて報告連絡相談を行っています。毎月1回行っている三館会議（墨田区内の三つの児童館の主任が集まる会議）や現場単独の主任会議ではそれらについて問題提起し、具体的な取り組みを進めています。地区の待機児童が多くなっており、学童定員枠の増加を想定して人員募集にも力を入れています（法人HPでの募集・保育系大学での説明会の開催等）。行政からの要望を受けて「ランドセル預かり事業」の新しい仕組みに向けて区と相談しながら対応しています。		
評価機関 記入欄	①墨田区児童館館長会や小中学校の学校運営連絡協議会に参加し、墨田区の児童館の状況や区の意向、子ども達をとりまく地域的な状況について情報を収集しています。全職員が参加する団会議、館長・主任が参加するリーダー会議、学童・児童館各部門のブロック会議の機会をもち、管理運営の振り返りを行っています。ワーカーズコープ総代会の議案書も全職員が共有し、議案についてのアンケートを実施しています。 ②職員の確保が課題と認識し、職員募集の取組を行っています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
I-3 事業計画の策定		B	A
1-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		b	a
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		b	b
指定管理者 記入欄	①指定管理更新時の企画提案書に基づき事業を行っています。今年度は館長の交代や職員体制の変更もありこれまで継続して取り組んできた活動は維持しているものの、策定した計画の実現度には課題を残しています。 ②年度末には年間の振り返りを行った上で次年度の事業計画策定を行っています。①と同様に館長の交代があった為、策定した中・長期計画と現状の到達点を改めて振り返ることが必要になっています。それを踏まえた次年度の計画が策定できるようにしたいと考えています。		
評価機関 記入欄	①指定管理者応募時の事業計画書において「人と地域をつなぐえがおの発信地 八広はなみずき児童館」を中長期ビジョンにかかげ、法人が指定管理者として継続的に管理運営してきた成果と課題を分析して策定しています。 ②前年度の成果と課題を明確にしながら、次年度の計画書を作成しています。応募時事業計画書との整合性のチェックが課題と考えています。		
1-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。		b	a
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。		b	b
指定管理者 記入欄	①年間事業計画に基づいた事業を実施していますが、全職員が理解して取り組むための話し合いが十分にできていませんでした。また仕様書や協定書で示された内容についても、職員が理解した上で運営ができているか、定期的に見直しをすることが必要と感じています。 ②毎月の事業予定は対象別のおたよりを作成し見やすいような紙面づくりを心掛けており、ホームページでも公開しています。関係機関や各団体、地域の関係者には毎月届けています。今年度の事業計画は運営協議会でも公表し、ご意見をいただきました。		
評価機関 記入欄	①年度事業報告書では、実施した事業ごとに具体的内容報告が記載され成果と課題について、分析しています。さらにこれと別に事業ごと計画と実施状況の記録をしています。また参加者へのアンケートも実施している事業もあり、評価に活用しています。継続運営の課題として仕様書や児童館ガイドラインに照らし合わせての評価や見直し、全職員への理解の徹底を課題と考えています。 ②運営協議会で協議会メンバーに事業計画書を配布しています。利用者に対しては、いつでも見られるように受付に事業計画書・事業報告書・前回第三者評価をファイリングしています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
I - 4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		S	S
I -4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	s	s
②	評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	a
指定管理者 記入欄	①墨田区館長会で報告のあった内容については、各部門の主任を中心に昼礼や職員会議で資料を元に共有し、改善に取り組む意識が持てるように努めています。子育てプロジェクトや学習研修、交換研修等の法人独自の活動については日常的に情報提供し、積極的な参加を呼び掛けています。研修報告書の提出だけでなく、昼会や職員会議でも一言感想を話す機会を作るなどして、相互に学び合えるような関わり合いができるようにしています。研修には職員どうしがシフトを調整して参加しやすいように館長から呼びかけています。 ②毎年学童クラブ内で「交換研修」を行っています。他の現場に一日勤務しクラブ運営について意見を出し合う機会にしています。法人独自の取り組みとして今後「相互監査」も予定しています。墨田区内の他現場の職員同士が互いの現場を訪問し、運営について点検しあう取り組みです。結果については法人本部で取りまとめて組織全体で共有します。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、子どもの様子やどのように対応したか等、記載され職員間で共有することで、子ども達への対応の学び合いに役立てています。毎日の昼会議は、児童館と分室含めた学童クラブ職員全員が参加しています。さらに児童館・学童それぞれに分かれ、具体的な運営について協議しています。毎月開催する団会議では、継続的な課題についても討議しています。毎年、法人が運営する他施設で1日勤務する「他現場研修」を実施しています。法人の他区(江東・墨田・荒川区)も含めてた児童館・学童・子育てプロジェクトも質の向上の学びの機会としています。 ②事業ごとに企画書・報告書が記載され、業務の改善やマニュアルとしても活用しています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅱ 組織の運営管理		A	A
Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ		A	A
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		b	a
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		b	b
指定管理者 記入欄	①今年度は館長の交代もあり、報告連絡相談が依然として不足することもあります。主任会議や職員会議で管理者としての役割や責任についての理解が進められるように努めてきました。また墨田区の指定管理を受けて事業を行う意味を区内の同法人で運営する三館が集まる会議や主任会議、職員会議で日頃から職員に伝えていきます。利用者の利便性や満足度を高めるために、職員アンケートを実施するなどして施設維持管理の見直しには特に力を入れてきました。 ②「児童館ガイドライン」「放課後児童クラブ運営指針」「墨田区児童館実施要綱」「仕様書・協定書」等の決まり事を職員全体が確認し、理解できるような機会を今年度は十分に持っていないため、今後の主要な課題と捉えています。		
評価機関 記入欄	①館長の役割は、応募時事業計画書に指揮命令系統図の中に明記しています。各部署に主任をおき、館長が全体を統括しています。事業や行事ごとに担当を決めています。令和6年度4月に館長の交代がありました。着任時に職員対象にアンケートを実施し、迅速な課題の共有に努めました。 ②遵守すべき法令やガイドラインはファイリングされいつでも職員は閲覧可能です。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		a	a
指定管理者 記入欄	①今年度は墨田区の児童館の在り方検討や学童クラブの申請方法が変わる時期と重なったため、担当課との密な連携を心掛けてきました。職員に対しては、共通理解が持てるように話し合いや打ち合わせを繰り返し行いました。職員の自己研鑽においては内外問わず各種の研修の機会を職員に周知し、積極的な受講を呼び掛けました。 ②できる限り職員一人ひとりの意見を反映できるようにアンケート形式で意見を募るなどの取り組みを進めました。また施設維持管理の見直しを全般的に行い、利用者及び職員の利便性や満足度を高めることに努めました。館運営における収支状況についても情報を全職員で共有し、話し合いながら見直しに努めています。		
評価機関 記入欄	①施設長は、子どもの育ちに係る施設の管理運営経験30年と、豊富な経験を有しています。令和6年4月に着任しました。豊富な経験を活かしつつ、管理運営について客観的な視点で課題を明確にしています。児童館・学童クラブ各担当主任は、継続的な勤務経験を活かし、改善に取り組んでいます。 ②職員各自がどのような課題をもっているかを明確にするためにアンケートを実施しました。指定管理料の収支や人員不足の課題を全職員にオープンにし改善に取り組んでいます。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-2 福祉人材の確保・養成		A	A
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		a	a
② 総合的な人事管理が行われている。		a	a
指定管理者 記入欄	①採用面接時には各主任と相談しながら、かつ現場職員の声も聞いた上で選考を進めています。事業本部とも連携を図りながら、求人情報を法人HPに掲載したり、他現場への異動希望のある者への対応も行いました。面接選考時には事業所側だけの判断だけではなく、定着率を高めるために求職者の意向も大切に選考ができるようにしています。新人職員を中心に、スキルアップとキャリアアップの為に学習・研修への積極的な参加を促しています。職員の母校の保育系大学に訪問し、児童館・学童事業の概要や採用・実習・アルバイトの受け入れについて説明しました。 ②事業所内でのメンタルヘルスを重視し、定期的なヒアリングをはじめとして個別のヒアリングを随時設けて対応しています。異動希望者や休職者(病休・育休等)への対応も事業本部と連携しながら対応しています。年度末には法人内で人事についての会議を行っており、異動希望の要望に応えたり配置換えについての検討を行っています。		
評価機関 記入欄	①職員採用のために保育系大学への訪問や、ハローワークの掲載文言の改善等に取り組んでいます。現場職員の採用は現場が主体となって取り組んでいます。共に働く仲間を採用するという視点で、面接を館長のみならず複数の職員で実施しています。採用時には、ワーカーズという働き方の周知を行っています。 ②現場職員の採用は現場が主体となって取り組んでいます。職員面談を実施し各自の要望をヒアリングしています。ワーカーズという労働形態のため、職位や給与に連動する人事評価制度はありません。ワーカーズという働き方の意義を職員に周知しています。法人本部で人事についての会議を行い、各自の希望を反映するように調整しています。シフト管理等をしやすくするための業務支援システムや勤怠管理システムは本部が構築しています。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。		a	a
指定管理者 記入欄	・長く働き続けられる職場づくりの一環として職員ヒアリングでは個人のキャリアアップについての意向も聞き取っています。 ・事業所の職員体制を考える際にも職員の意向を尊重しながら、事業本部や他事業所と連携しながら検討しています。 ・法人主催の安全衛生委員会に担当者が出席し、事業所内におけるメンタルヘルスの推進に努めています。法人の「相談通報窓口」「何でも相談窓口」の情報について周知したり、定期的に行っている産業医や相談医の面談の情報についても周知しており、要望があれば繋いでいます。 ・法人本部の健康管理室が進めている「ストレスチェック」(Web上で入力する方式)を導入し、事業所内だけで問題を抱えないような仕組みを用いています。		
評価機関 記入欄	①職員面談は年2回実施しています。法人本部の取組みとして「ストレスチェック」があります。「相談通報窓口」「何でも相談窓口」「産業医の面談」について、掲示で周知しています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。		b	a
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。		a	b
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。		a	b
指定管理者 記入欄	①職員一人ひとりの育成計画は策定できていませんが、三館会議では主任クラスが自らの問題意識をもとに学んでみたい、やってみたい取り組みを実現できるような機会を設けています。 ②事業所及び法人内の計画に基づいて積極的な研修への参加を呼びかけています。研修報告書の提出も義務付け、自ら学んだことを事業所内で報告する機会を設けて職員間の更なる学びに繋げられるようにしています。 ③研修についての情報は昼会や職員連絡網、資料の回覧、掲示等の手段を用いて全職員に知らせており、館長が取りまとめて参加に繋げています。参加にあたりシフトの調整が必要な場合は館長や主任が率先して調整に努めています。		
評価機関 記入欄	①年2回職員面談を実施しています。職員各自で自己評価を記載したヒアリングシートがあります。 ②本部で実施する研修計画は策定されています。年度事業計画書策定時に施設現場での研修計画を策定するとより良いでしょう。 ③スキルアップを目的とした研修を充実しています。受講希望する外部研修も受講でき、平均2件程度参加していることをヒアリングで確認しました。事業報告書に研修実施状況一覧があると、計画的な人材育成に役立つでしょう。また、個人情報保護や救命救急講習等基本的な全員参加の研修を定例開催すると良いでしょう。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。		a	a
指定管理者 記入欄	・実習担当に複数の職員を充てて対応しています。毎年区内の中学校と保育系専門学校から実習の受け入れをしています。		
評価機関 記入欄	専門学校等の実習生を受け入れています。実習生の要望があった場合は、受入れ職員体制を整え受け入れています。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保		S	A
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。			
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		a	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。		s	a
指定管理者 記入欄	①自治体からの予算、組織及び事業所の経営状況、毎月の収支については公開しています。法人内の情報ツールとしてメールの内容、やり取りは誰もが確認することができます。 ②墨田区館長会や組織の基幹会議の内容については主任会議や職員会議で適宜報告しており、資料も事業所内で閲覧できるようにしています。今年度末には法人独自の取り組みとして相互監査を実施する予定です。会計・経理の情報についても法人本部や事業本部の総務経理センター、エリアマネージャーと確認相談しながらチェック機能が働くようになっています。毎年上期と下期には決算報告を行っています。		
評価機関 記入欄	①運営委員会を年2回開催しています。学童クラブ保護者会も年2回開催しています。 ②墨田区所管課のモニタリングは年1回実施しています。法人本部の会計監査があります。利用者アンケートを毎年実施しています。結果は運営協議会で報告しています。本部コンプライアンス統括部が主導し、区内施設での相互監査を年度内に実施予定です。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
II-4 地域との交流、地域貢献		A	S
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
	① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	S	S
	② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	S	S
指定管理者 記入欄	①町会の活動や祭礼行事、イベントには役職にとらわれず積極的に職員が参加・協力し、職員自らが当日の参加を呼び掛けることで、子どもの参加も増えています。外部団体からもイベントの告知やポスター、お知らせの配布・掲示などの要望があった際は進んで協力しています。日常的に地域プラザ「吾嬬の里」と連携しており、お互いのイベントの際は協力しています。今年度は私鉄会社の周年行事に児童館を挙げて協力しました。また高齢者総合支援センターや特養施設の「はなみずきホーム」とはボッチャのイベントで学童児童の交流を行いました。 ②利用している児童が児童館の行事に自発的にボランティアとして参加しています。日常の子どもたちや利用者との信頼関係を大切にすることで、利用する側が利用される側となり、児童館の運営の担い手になってくれています。		
評価機関 記入欄	①町会のイベントやお祭りに子どもに関するブース出店や運営で協力しています。町会からは、「子ども関係は児童館に頼む」という関係性が構築されており、協力の依頼が都度来ています。地域の交流や情報交換の場である地域プラザ「吾嬬の里」とも相互連携しています。児童館が地域コミュニティの醸成の場として機能しています。 ②成人した元利用者が、各種事業のサポートにボランティアとして参画しています。子ども達のボランティア参加もあります。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
	① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	S	a
指定管理者 記入欄	・墨田区担当課とはこまめな報告連絡相談を心掛けています。館長会では新たな施策について積極的に意見を出し、職員の意見を伝えるなどして事業所で取り組む上で実効性を持てるような連携を図っています。 ・配慮の必要な児童・家庭については、ケース会議に参加しその後も必要に応じて各機関と連絡を取り合い対応しています。		
評価機関 記入欄	①運営委員会のメンバーは、小中学校長、民生児童委員、町会長等を迎え、連携しています。子育て支援総合センターや児童相談所とは特に連携を密にし、援助が必要な案件については、ともに課題解決に取り組んでいます。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
	① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	b	a
	② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a	S
指定管理者 記入欄	①乳幼児事業では定期的にアンケートを取って、利用者の意見を反映させた事業を計画しています。 ②学童待機児や利用時間延長のニーズに応える「はなみんクラブ」「はなみんサポート」、学童卒所後の4年生の居場所「ネクストステップ」、一時的な預かりの「チャイルドサポート」といった事業も行っています。西吾嬬公園の再整備計画プロジェクトに参加し、公園利用についてのアンケートに協力しました。近隣保育園と連携した乳幼児事業も行っています。		
評価機関 記入欄	①施設長は学校の運営協議会にも参画し、地域の課題を共有しています。 ②利用時間延長のニーズにこたえ、早朝・夜間に子どもを預かる「はなみんサポート」を実施しています。学童待機児童を預かる「はなみんクラブ」ランドセル来館により預かる「チャイルドサポート」も実施しています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		B	A
Ⅲ-1 利用者本位のサービス		B	A
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	a
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b
指定管理者 記入欄	①学童クラブ運営指針や法人の理念、指針などを会議で読み合わせしています。毎日の昼会議等や各部門ごとの全職員会議で利用者の情報についての共有に努め、援助の際に統一した対応ができるように心掛けています。 ②法人の「個人情報保護規定」を定めており、利用者の個人情報についてはプライバシーを保てるように心掛けています。		
評価機関 記入欄	①「学童クラブ運営指針」や法人の「協同労働の協同組合7つの原則」「協同労働の子育て指針」を団会議等で読み合せをしています。昼会議で前日の報告や課題、今日の予定、見守りが必要な利用者等の情報共有を徹底しています。 ②「ワーカーズコープ個人情報保護規定」があり墨田区個人情報保護条例を遵守し、利用者のプライバシー保護に留意しています。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	a	a
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	a
指定管理者 記入欄	①ホームページやおたよりを活用して児童館の情報の周知に努めています。初めて来館した乳幼児親子には必ず職員が付き添い事業の説明をして安心して利用してもらうことを心掛けています。学童の新規利用説明会は夜と昼に行いできる限り多くの保護者が参加できるようにしました。行事のお知らせは玄関前に特大のポスターを掲示して子どもの目につきやすいようにしています。 ②児童館ではホームページやおたより、館内掲示を用いて利用者に情報を周知しています。学童クラブではおたよりやお知らせの他に、今年度より導入した「安心でんしょばと」を活用して保護者に情報をよりスムーズに伝えられるように努めています。		
評価機関 記入欄	①乳幼児・小学生・中高生とそれぞれの対象別におたよりを発行しています。大型イベントについては、大きなポスターを掲示し事業を周知しています。施設内各所に写真をたくさん掲載した事業の様子のポスターを掲示しています。 ②学童の新規利用説明会を保護者が参加しやすいように、二日に分けて開催しました。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている			
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	・毎年アンケートを実施し、寄せられた意見をもとに館運営に反映させています。職員向けには施設整備に関するアンケートを取り、利用者にとってのよりよい環境づくりをみんなで考えました。		
評価機関 記入欄	①利用者アンケートを毎年実施しています。職員向けには施設整備に関するアンケートを実施しました。子育て講座については、アンケートを全て実施しています。ご意見箱を複数設置しています。ご意見箱に入った子どもの意見には、職員の回答とともに掲示しています。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		a	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。		a	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		a	a
指定管理者 記入欄	①運営に対する意見や苦情の窓口・連絡先を明示した文書を受付に掲示しています。 ③各部門の主任が窓口となり第一次対応を担い、館長とは適宜報告連絡相談を行いながら解決にあたっています。		
評価機関 記入欄	①③苦情解決体制表を掲示しています。施設における苦情責任者は、館長です。法人事業本部総合対策・業務監査室には事業本部苦情対応責任者がおり、さらに法人本部総合対策室に法人苦情管理責任者、更には法人に苦情第三者委員も配置しており、組織的に苦情対応の仕組みを構築しています。また、相談内容によっては、関係機関と迅速に連携しています。 ②ご意見箱を複数設置しています。学童クラブにもご意見箱があり、おやつ等様々なアンケートにも活用しています。子どもの意見には回答を公表しています。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。		a	a
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。		b	b
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。		a	s
指定管理者 記入欄	①危機管理担当が複数名おり、法人内の会議に定期的に参加・情報収集を行い事業所での対策を講じています。 ②事業本部内における緊急時の連絡体制表を事務室内に掲示しています。自治体からの感染症発生状況についての情報は昼会等で周知しています。 ③避難訓練、防災訓練は年間に複数回行っています。BCP計画については昨年度策定したものの、事業所内で十分に確認できていないことが課題です。		
評価機関 記入欄	①危機管理担当者が3名おり、法人の危機管理部会の会議に毎月参加し、他施設の情報も共有しています。業務日誌にはヒヤリハットを記載する欄があります。 ②学童クラブで発熱の児童がいた場合は、別室に隔離しています。 ③学童クラブでは水害や関東大震災の時の防災関連のおはなしを聞く機会を作っています。また、利用者参加型避難訓練も導入し、危機管理への意識高く取組んでいます。墨田区主導でBCPを作成しました。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保		B	B
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	b
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a
指定管理者 記入欄	①行事の際は計画書を作成し、館長が事前に確認しています。留意点や懸念事項については担当に事前に伝えています。 ②行事実施後には全職員に振り返り(アンケート)を記録、提出してもらっています。結果についても全体に公表しています。		
評価機関 記入欄	①各事業は、計画書・報告書に実施の流れを明記しています。またふりかえりも記載され次回の実施に役立てています。 ②各事業担当者は、報告書を記載しふりかえりを行い、ブロック会議・団会議等で共有し、課題や成果を分析しています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
指定管理者 記入欄	①個別的な配慮が必要なケースは昼会議や各部門会議で情報共有しており、誰もが配慮をして対応ができるように努めています。外部機関と連携した対応が求められるケースについては館長及び担当職員を定め、継続的な支援ができるように努めています。		
評価機関 記入欄	①②見守りや支援が必要な利用者については、業務日誌に詳しく記録しています。また団会議等で情報を共有し、職員だれもが対応に留意できるように配慮しています。巡回アドバイザーからのアドバイスも反映しています。現在は、詳細な援助計画の策定を必要とする利用者はいません。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b
指定管理者 記入欄	①業務日誌、毎月の個人会議資料、報告書に運営についての状況を記録しています。また各部門でも毎月職員会議を行い情報共有及び課題の整理を行っています。 ②運営における利用者の記録については項目毎にファイリングをして整理しています。乳幼児親子の相談ケースも記録に残しています。事業起案書の作成については一部で徹底されておらず、改善を必要としています。		
評価機関 記入欄	①全体業務日誌・児童館日誌・学童クラブ日誌が其々あり記録しています。事業ごとに企画書と報告書があります。これらを総括した年度事業報告書は、総括・次年度への展望も各項目について記載されており高く評価できます。 ②個人情報、施錠できるキャビネットで保管しています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価	
児童館第三者評価 内容評価基準				
A 児童館の活動に関する事項		A	A	
A-1 児童館の施設特性		B	A	
	①	施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	b	a
	②	児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	b	a
	③	子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	b	b
	指定管理者 記入欄	①「児童館ガイドライン」については折に触れて確認はしていますが、共通理解を図るには定期的に振り返りをする必要があると感じています。法人理念の「子育て指針」などは会議などで読み合わせを行っています。 ②多くの学童クラブ児が在籍していることから一般の児童も児童館で友達に会いやすく、卒室後も遊びに来やすい環境と言えると思います。小学校や中学校とも密に連携を図っており、日常の遊びの中から見えてくる子どもをとりまく状況や環境に常に意識を向け見えてきた問題や課題については職員が連携して対応できるようにしています。子どもの健全育成に対する思いがとても強い地域ですので、関わり合いのある方々とは日常的にコミュニケーションを取っており、施設内にとどまらない地域の環境や資源を活用した活動や職員が自ら出向いて協力する活動に力を入れています。 ③運営主体として児童館を運営する上での法令順守にはここ数年特に力を入れています。職場においての意識向上に向けた具体的な取り組みをしていく必要性を感じています。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児と保護者がいつでも来館しくつろぎ、また相談や仲間づくりができるように、幼児室にはおもちゃを手にとりやすいように配置しています。プレイルームは、中高生が来館しやすいようにダーツの機器を設置しています。図書は定期発刊のマンガも購入し配架しています。高校生までのあらゆる年齢の子ども達が来館して楽しめるように配慮しています。 ②当児童館は、分室も有するため、それらを統括する役割を果たしています。合同事業も実施しています。地域の三輪里神社祭りや八広ふれあい通りのイベント等への協力と、町会の要望にこたえ地域とよく連携しています。 ③法人の児童館・学童倫理綱領の中に、子どもの権利についての記載があります。ご意見箱に入った子どもの意見には、回答を掲示したり実際に改善したり、子ども達の意見を尊重するように取り組んでいます。		

A-2 遊びによる子供の育成		A	A	
	①	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	b	a
	②	子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	a	a
	③	子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	s	s
	指定管理者 記入欄	①乳幼児事業では0歳、1歳、2歳と幼児クラスの年齢別の活動を行っています。昼会や職員会議で乳幼児親子及び子ども(特に気になる様子を見せる子)について情報共有に努め、対応について共通理解を持てるようにしています。業務日誌や一か月のまとめなどに記録し、情報共有をしています。 ②スポーツルームでは子どもたちが時間を決めて好きな遊びを決められるようにしています。多目的室では普段から様々なニーズに応えた工作をしています。最近はダーツの人气が高く、要望に応じて館外やオンラインでの大会にも参加しています。 ③スポーツルームでは小学生から中高生までが一緒になってボール遊びをしています。墨田区全児童館が集まるドッジボール大会に向けては、半年もかけて学年別のチームで練習を重ね、高学年の部が優勝することができました。プレイルームではダーツマシンが異年齢交流の場となっています。また乳幼児と小中高生がふれあう「ハッピーベイベータイム」等の行事も実施しています。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児は月齢に合わせて4つクラスに分けています。配慮が必要と考えられる利用者については、母子保健センター・子ども家庭支援センターに繋いでいます。業務日誌や昼会議で全職員に情報を共有しています。 ②事業実施日以外の日常の児童館の過ごし方は、子どもたちが主体性をもって活動できるように遊びやそのルールは、子ども達の意見を尊重しています。 ③小中高生が乳幼児にふれあう時間を「ハッピーベイベータイム」として参加者登録制で取り組んでいます。区内児童館が参加するドッジボール大会への意欲が高く、チームでの練習に組みました。乳幼児運動会やはなみずきフェスタも集団や異年齢の交流ができます。事業ふれあいザルー(ザルー＝ベトナム語で交流)を地域子育て支援異年齢拠点事業として実施しています。		

A-3 子供の居場所の提供		S	A		
	①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。		a	b
	②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。		s	s
	指定管理者 記入欄	①各部屋に職員を配置し、部屋のルールの明確化を行い、子どもたちが安心安全に過ごせる環境を作っています。子ども(その友達から聞くことも含めて)のふとした言葉からその子の置かれている状況を察知し、配慮が必要なケースについては職員間ですぐに共有するようにしています。職員は子どもたちに全て「ニックネーム」で呼ばれています。受付に職員紹介を掲示して親しみやすさが伝わるようにしており、普段から何でも話してもらえるような信頼関係づくりに努めています。 ②中高生会議や日々の会話などでニーズをキャッチし、計画化し実現しています。また受付でのおしゃべりから子どもたちの声(悩み事や相談事等)を聞いてあげられるような雰囲気大切にしています。よく通ってくる高校生の子には、今年度の大きな行事で職員のアシスタントを務めてもらいました。			
	評価機関 記入欄	①チェックシートを各部屋、トイレに設置して1日3回「施設・部屋の様子・破損の有無・空調電気」の確認をしています。職員は全員ニックネームで子ども達に呼んでもらっています。子ども達が親しみやすくまた話しやすい様に留意しています。 ②中高生会議を実施し、ニーズを把握しています。事業あそび三昧のプログラムについて中高生会議で議論しています。中高生にニーズの高いダーツの機器を導入したり、子ども達の発案から中高生お泊まり会を実施する等、中高生の利用に対する援助があります。中高生が小学生の行事のボランティアとして参加しています。			

A-4 子どもの意見の尊重			A	S
		① 子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。	b	a
		② 子どもの意見が運営や活動に反映されている。	a	s
	指定管理者 記入欄	①年齢に合わせて子どものやりたいことを聞いて、児童館の行事や運営に反映させています。 ②意見箱の設置による子どもたちのニーズや意見をくみ上げています。子ども会議では児童館のルールを子どもと一緒に見直しました。「はなみずきフェスタ」では子どもスタッフを募り、子どもたちの意見をプログラムに反映させました。		
	評価機関 記入欄	①日々の活動において子どもとのコミュニケーションに留意しています。事業や工作の内容等、子どもの意見を採用して改善しています。 ②子どものご意見箱に入ったご意見について回答して掲示しています。マンガの購入や遊びの提案を採用しています。子ども会議を開催し、児童館のルールを変更しました。「はなみずきフェスタ」では子どもスタッフを募り、意見を反映しています。		

A-5 配慮を必要とする子どもへの対応		S	A		
	①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		s	a
	②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		s	a
	指定管理者 記入欄	①職員会議では職員間で相談しあったりケースについて検討したりしています。他児童館との連携や関係施設との連携も行っています。不登校気味である子については、学校と連絡を取り合い、来館した際に安心して利用してもらえるように対応しました。 ②気になる様子を見せる子どもはまず職員間で情報共有し、連携して対応にあたれるよう努めています。必要に応じて家庭との連携を図り、関係機関とも連絡を取り合い三者で見守り支援を行っています。「鍵を忘れた」という小学生が児童館に助けを求めてきた際には、職員が家庭と連絡を取り、安全に帰宅できるよう対応しました。			
	評価機関 記入欄	①不登校のお子さんが放課後の時間帯一般来館で来ていたことがわかり、学校に連絡し情報共有する等対応しています。配慮を必要とする子どもの情報は、日々の昼会議や業務日誌等で情報を共有し、対応に留意しています。 ②配慮が必要な子どもについては、日頃から情報共有に努め、必要に応じて家庭に連絡したり、子ども家庭支援センター等と連携しています。小学生は、「鍵を忘れた」等、何か困ったことがあると相談に来るため、都度子どもの安全を第一に適切に対応しています。			

A-6 子育て支援の実施			S	S
	①	保護者の子育て支援を行っている。	s	s
		② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。	a	a
	指定管理者 記入欄	①月に一度以上子育て講座を実施しています。各年齢別の乳幼児タイムでは、地域の子育て相談員の方にも相談できる環境を作っています。週に3回は専属の担当を部屋に配置して、親との会話を通じて親子どうしの交流を図る「ふれあいザルー」も行っています。 ②年齢別タイム活動を行っています。また就学前の幼稚園児も参加できるような「園児さんタイム」を実施し、幼児期から小学校入学まで利用が途切れないような活動をしています。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児とその保護者を対象にした子育て講座(講座例:親子リフレ/アロマスプレーづくり)や赤ちゃんタイム中に月イチ子育て相談を実施しています。職員が常駐し、週に3回は専属の担当を部屋に配置して親との会話を通じて親子どうしの交流を図る「ふれあいザルー」、ハザードマップを活用して近隣の公園等の親子で楽しめる場の掲示物の作成等、保護者の子育て支援の取組みが数多くあります。 ②就学前の幼稚園児が参加できる時間に「園児さんタイム」を実施しました。保護者と一緒に来館することにより、1年生からの来館がスムーズになりました。		

A-7 地域の健全育成の環境づくり			S	S
	① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。		s	s
	指定管理者 記入欄	①児童館のおたよりは様々な団体、関係者に届けています。地域行事への参加・協力も積極的に行っています。長年運営している関係性から地域の行事や祭礼には絶えずお誘いと協力依頼の声がかかります。「子どものことなら児童館さんだね」というイメージが地域に定着しています。町会合同の運動会では児童館の全職員が当日の運営・進行に協力しました。「西吾嬭公園の再整備計画」のメンバーにも加わっており、まちづくりの一環として公園再整備のプロジェクトに協力しました。		
	評価機関 記入欄	①祭礼をはじめ町会活動が活発な地域です。子どもに関連した取組みについては、町会から相談をかけられる信頼関係ができています。要望にこたえて町会行事へブース出店したり、町会合同運動会に協力したり、地域活動の活性化に寄与しています。		

A-8 ボランティア等の育成と活動支援			S	S
	① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		s	s
	指定管理者 記入欄	①行事を行う際は小学校高学年～中高生まで幅広い年齢層がボランティアとして自発的に参加してくれています。小学生は学童クラブの運動会で、高校生はドッジボール大会でアシスタントとして協力してくれました。高校卒業後も登録している子もあり、乳幼児運動会等の大型行事の際には協力してもらいました。		
	評価機関 記入欄	①はなみずきフェスタには、多くの中高生のボランティア参加がありました。学童クラブの事業ドッジボール大会等にもボランティアとして協力してくれています。元利用者が、ボランティアとして運営に協力しています。		

A-9 子どもの安全対策・衛生管理			B	B
	① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		b	b
	指定管理者 記入欄	・毎日部屋点検を行い環境の整備に努めています(各部屋のルールの掲示や遊具の消毒作業)。 ・ヒヤリハットケースや事故報告(通院したケース)は全ての職員が記録しています。危機管理担当も決めており、記録の整理や組織内への報告、情報共有は担当が中心になって進めています。		
	評価機関 記入欄	①チェックシートを各部屋に掲示し、安全と清掃状況を1日3回確認しています。清掃は行き届いていますが、延長コードが固定せずそのままの所がありました。 ヒヤリ・ハット報告書、事故報告書があり、事故報告書は所管課に提出しています。法人の取組みとして東京東部危機管理部会があり、他館の状況も共有しています。		

A-10 学校・地域との連携			S	B
	① 学校・地域との連携を行っている。		s	s
	② 運営協議会が設置され、機能している。		a	b
	指定管理者 記入欄	①地区の小学校との情報交換会を毎年実施しています。小学校の放課後子ども教室「わんぱく」へは職員を派遣して協力しています。地域行事(町会行事、神社祭礼、運動会、夜警等)には館長をはじめ多くの職員が関わるように積極的に参加しています。地区の青少年育成委員会、四者協、幼少中の学校運営連絡協議会それぞれに委員として選ばれ出席し、交流連携を図っています。 ②年に2回運営協議会を開催しています。地域の方や教育機関の方をお招きして児童館について知っていただき、運営についての意見交換を行っています。地域行事と児童館行事の年間予定の調整などもこの場で行っています。		
	評価機関 記入欄	①町会の方に昔遊びを教えて頂く「とびだせはなみずき」や、地域や町会の方に協力頂いて実施するまちをあそぼうレッツハロウィン、等、地域との連携事業を多数実施しています。幼少中の学校運営連絡協議会の委員として、協力・連携しています。 ②年2回運営協議会を開催しています。近隣小中学、民生児童委員、町内会等から参加してもらい、児童館・学童クラブの様子を共有しています。		

墨田区立児童館 評価基準項目評価シート

		自己 評価	第三者 評価
放課後児童クラブ第三者評価 内容評価基準			
B 放課後児童クラブの活動に関する事項		A	A
B-1 育成支援の内容		A	A
B-1-(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。		a	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。		s	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。		a	a
指定管理者 記入欄	①子ども達が「楽しい」「また来たい」と思えるように行事を計画したり、普段の遊びでも積極的に公園遊びをしたり、自由に工作ができるように工夫しています。また保護者にはお迎え時や連絡帳、個人面談等を通じて日常の様子を伝え、安心して通わせられるような関わりを心掛けています。 ②今年度より区全体で導入したアプリ(安心でんしょばと)を活用して出欠確認ができるように対応しています。職員全員が理解できるようにマニュアルの早期作成が課題です。子どもの帰宅が遅い場合は同地区の他学童と連携して学校も含め出欠の確認をした上で、早めに保護者に伝達しています。 ③学校の年間、月間、週間予定や行事予定を把握し職員間で共有しています。新1年生に対しては学校から学童への行き来の安全を確保するため、年度当初は学校までお迎えに行っています。子ども同士のトラブルについては早期解決を心掛け、保護者への報告をこまめに行う事で、子どもにとって過ごしやすい学童を目指しています。		
評価機関 記入欄	①子どものみならず保護者との信頼関係が子どもの通所意欲にも繋がると把握し、連絡帳やお迎えの時を活用し保護者とのコミュニケーションをよくもつようにしています。4月の歓迎会からはじまり、ほぼ毎月大きな事業(例/平和祈念行事、クリスマス会等)を実施し、学童クラブの過ごし方にメリハリをつけています。 ②今年度秋から区が導入した入退室管理システム「安心でんしょばと」により出欠確認をしています。12月までは、連絡帳も併用しています。移行に適切に対応しました。 ③年度はじめ、1年生は学校までお迎えに行っています。学習、遊び、おやつの時間と基本となる一日の流れのプログラムを立案しています。学校の行事や長期休暇に配慮しながら、事業計画を立案しています。		

B-1-(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
	①	子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	a b
	②	子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	a a
	③	日常生活に必要となる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	a b
	④	子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	b a
	⑤	子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。	a a
	⑥	子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	a a
指定管理者 記入欄	①児童館内学童の利点を生かして、自由時間中は自分の興味関心のある遊びを選択できるようにしています。おもちゃなどは子どものリクエストに応じたり、職員自らが子どもの興味に沿うような物を選んで購入したりしています。クラブ室内では静と動のスペース分けも工夫しています。体調が悪い子が静養する時や、落ち着くための時間が欲しい子がいる時は、小さな部屋で過ごせるようにしています。 ②おやつ前や帰りの会、班活動の機会を通じて、学童の一日の流れを子ども達自身が覚え、学習や遊びの時間を作れるように支援しています。 ③挨拶、手洗いやうがい、ロッカーの整理整頓、衣服の着脱、宿題など日常の生活を通じて身に付けられるよう援助しています。 ④一方的に他者を傷つけたり、物を壊したりするようなことについては指導しますが、遊び方や過ごし方は子ども達が選べるようにしています。 ⑤児童館併設の特性を生かして、クラブ室内や児童館内で異年齢の児童と関われる時間を大切にしています。児童館内での遊びに限定せず、公園遊びや図書館、近隣の地域プラザなどの場所も活用しています。 ⑥普段の育成やイベントなどで日頃から子どもたちの意見を募っています。またイベントを実施する際は、子ども達が参加するか自分で選択できるようにしています。		
評価機関 記入欄	①1階の学童クラブの居室は、裏手にある公立の公園に出られるようになっており、公園での遊びもできる環境です。児童館の施設も利用できるため、身体を動かすスペースや読書をするスペース等、確保されています。しかし子どもの人数に対してスペースに余裕があるとはいえません。 ②一日の流れをホワイトボードに示し、子ども達に周知し、子ども達が見通しをもって過ごせるように支援しています。子ども自身から帰りの確認を自らしたいという発案もあり一緒に取組む場合もあります。第2学童は3年生が多いため、自分たちでプログラムを作成してもらうこともあります。 ③挨拶や手洗いといった生活習慣や清掃についても言われてから行うのではなく習慣となるよう指導しています。 ④3年生は、お泊り会を実施しています。子ども達にとっては3年生になったらお泊り会ができるという憧れの行事になっています。近隣コンビニエンスストアに協力頂き、200円以内で計算しておやつを買う「200円チャレンジ」等、学びを取り入れた事業も実施しています。 ⑤公園あそび、わくわく遠足等、施設外での遊びも充実させています。 ⑥子ども同士でトラブルがあった時は、両者の話をよく聞き、子ども同士で解決に導くように支援しています。その時の様子を育成日誌に記録し、職員間で共有しています。学童クラブ内にアンケートボックスを設置し、おやつや行事の景品等、子ども達に投票してもらい決めていきます。		

B-1-(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援				
①	障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	a	a	
②	障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	a	a	
③	特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	s	a	
指定管理者 記入欄	①昨年度は医療的ケア児を受け入れました。子ども同士が関わり合い双方にとってプラスに働くように援助しました。 ②医療的ケア児を受け入れる際には、保護者と担当の看護師とやり取りをし、その児童への理解を深め育成を支援したことで、日々の生活の中で出来ることが増え、他の児童とも交流が増えました。 ③支援が必要な児童・家庭について、ケース会議に出席し、子育て支援総合センターと情報共有に努め対応にあたっています。気になる様子が見られれば小学校とも連絡を取り合い、施設内でも情報共有して職員間で連携しながら対応しています。			
評価機関 記入欄	①②医療的ケア児を受入れたことがあります。保護者の方とも相談し十分な配慮をしながら、本人の「やってみたい」とう気持ちを大切に援助にあたっています。通所について課題があったため、継続的な利用には至りませんでした。 ③障がい児認定には至らないものの、配慮が必要な子どもの受入れは多数あります。これまでの経験やその子の個性を把握し、対応しています。虐待等の心配がある場合は、子ども家庭支援センターと適切に連携しています。			
B-1-(4) 適切なおやつや食事の提供				
①	放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	b	b	
②	おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	a	a	
③	おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	b	a	
指定管理者 記入欄	①予算の中で三品以上用意できるよう工夫し提供しています。 ②アレルギー児への対応は入所時に保護者と面談を行っています。留意点については全職員で共有し対応しています。提供時には専用の皿、食べる机を用意して、隣に職員が付くようにしています。窒息事故防止としては必ず水筒を用意させ、落ち着いて食べるよう促しています。また喉につまる危険性がある食べ物については提供前に注意喚起しています。 ③マニュアルにそって賞味期限のチェックは必ずダブルチェックしています。個別包装ではない食品に関しては、封を開けた日のみの提供としています。提供時には担当の職員は手指消毒を徹底しています。			
評価機関 記入欄	①味や食感が偏らないように配慮しています。 ②エビペンを使う児童がいます。利用したことがある職員による研修を実施しています。おやつ提供のマニュアルを掲示し、アレルギー対応の子どもには別机を用意しておく等十分配慮しています。 ③区の定める『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて衛生管理を行っています。提供したおやつや賞味期限を日誌に記録しています。賞味期限に余裕をもって提供することを重視して、あまりたくさんおやつやの在庫をもたないように取組んでいます。			
B-1-(5) 安全と衛生の確保				
①	子どもの安全に関する環境を整備している。	b	b	
②	衛生に関する環境を整備している。	b	b	
指定管理者 記入欄	①育成前にテーブルのロックがかかっているかチェックしたり、外遊びでは子ども達が遊び始める前に危険物が落ちていないか確認してから遊び始めるようにしている。 ②消毒用アルコールを常備し、加湿器に次亜塩素酸水を入れ散布して感染症対策をしています。児童の受け入れ前には毎日掃除機をかけ、清潔を保っています。			
評価機関 記入欄	①室内外の安全確認を登所前に実施しています。日常的に子どもが過ごす場ではありませんが、棚の地震対策が漏れている箇所がありました。 ②清掃は毎日実施し、清潔が保たれています。ウレタンジョイントマットを敷いていますが、だいぶ老朽化がすすんでいます。順次更新を予定しています。			

B-2 保護者・学校との連携		S	S
B-2-(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		s	s
指定管理者 記入欄	①保護者会は4つの学童合同で開催しており、スライドショーや動画で子どもたちが楽しく過ごしている様子が伝えられるよう工夫しています。父母会は15年以上続いており、学童の夏祭りや運動会、お泊り会などで協力頂いています。コロナ禍が明けてからは話し合いの機会が増え、より一層関りを深めています。今年度は保護者参加型のハロウィンイベントを行い、子ども達以上に保護者の方と関わり、関係性を深めることができました。		
評価機関 記入欄	①年3回実施している保護者会では、普段の様子ができるように映像資料を作成し伝えていきます。その他個人面談も2回実施しています。父母会があり、遠足のおやつや工作の材料等に経費の援助があります。お泊り会のカレーづくり等、父母会から手伝いを頂いています。親子交流運動会も実施しています。		
B-2-(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		s	s
指定管理者 記入欄	・毎年情報交換会を行っています。子どもの出欠確認やトラブルがあった際は学校に確認するなどして連携を図っています。 ・地区にある小学校に全てのクラブ児が通っている為、密に連携を取れています。学校行事の予定は予め把握しており、公開授業や学校行事には主任以外の職員も積極的に参加して学校での子どもの姿を知る機会としています。 ・運営協議会には毎回小学校からもご参加いただいています。		
評価機関 記入欄	①ほぼ八広小学校の在校生が利用しています。新一年に対しては、4月当初学校にお迎えに行っています。公開授業や学校行事に参加しています。学校の運営協議会にも参加しています。八広小学校と情報交換会を6月頃実施し、互いの課題の共有に努めています。		
B-3 子どもの権利擁護		A	A
B-3-(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		a	b
指定管理者 記入欄	①子ども達と接する際は一人の人間として関わり、対等に接することを職員は心掛けています。指示を出さなければならない場面でもお願いするような言葉を選ぶようにしています。子ども会議では、遠足で行く遊園地の乗り物について相談したり、クリスマス会で欲しいおもちゃについてリクエストを募りました。アンケート用紙を用いて意見を聞くこともあります。 ②職員と子どもとの距離感については常に意識をして関わるように全職員に伝えていきます。不適切事例がメディア等でニュースになった折には随時昼会などで意識喚起を呼び掛けています。法人内の学童クラブ職員で自分たちで「不適切対応を防止するセルフチェックシート」づくりに取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	①虐待等、子どもの権利が侵害されている家庭があった場合は、子ども家庭支援センターと適切に連携しています。 ②子どもに対する不適切なかわり防止について、職員会議の場で共有しています。「不適切対応を防止するセルフチェックシート」づくりに取り組んで、来年度に完成予定です。		

墨田区児童館・学童クラブ利用者調査報告書

八広はなみずき児童館

調査期間 令和 6 年 11 月 1 日(金)～11 月 30 日(土)

令和 7 年 2 月

経営創研株式会社

目 次

1. 児童館(小学生)	1
(1)属性と楽しみ	1
(2)各設問に対する回答	2
(3)自由記述	4
調査票	5
2. 児童館(中高生)	7
(1)総合的な満足度	7
(2)属性および利用頻度	7
(3)各設問に対する回答	9
(4)自由記述	11
調査票	12
3. 児童館(一般・親子)	15
(1)総合的な満足度	15
(2)属性および利用頻度	15
(3)各設問に対する回答	17
(4)自由記述	19
調査票	20
4. 学童(小学生)	23
(1)属性と楽しみ	23
(2)各設問に対する回答	24
(3)自由記述	26
調査票	28
5. 学童(保護者)	31
(1)総合的な満足度	31
(2)利用頻度および属性	31
(3)各設問に対する回答	32
(4)自由記述	34
調査票	35

注意)

ア. 集計結果について、各項目の割合を合計した数値が 100%にならない場合があります。

これは計算過程において小数点第 2 位を四捨五入したことによるものです。

イ. 自由記述は、原則として回答者の記述をそのまま掲載しています。

ウ. 回答率は「回答枚数」を「配布枚数」で除して 100 を掛けた数値です。

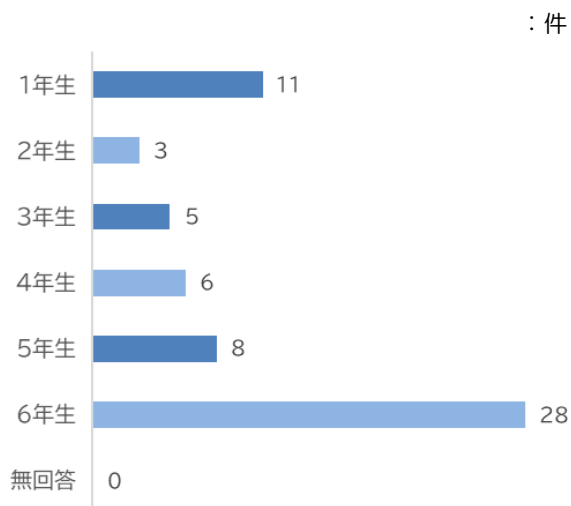
1. 児童館(小学生)

配布枚数	100 枚	回収枚数	61 枚	回答率	61.0%
------	-------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

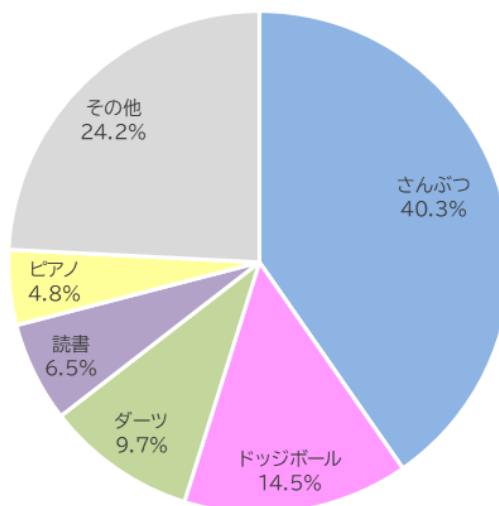
①あなたは何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	11	18.0%
2年生	3	4.9%
3年生	5	8.2%
4年生	6	9.8%
5年生	8	13.1%
6年生	28	45.9%
無回答	0	0.0%
合 計	61	100.0%



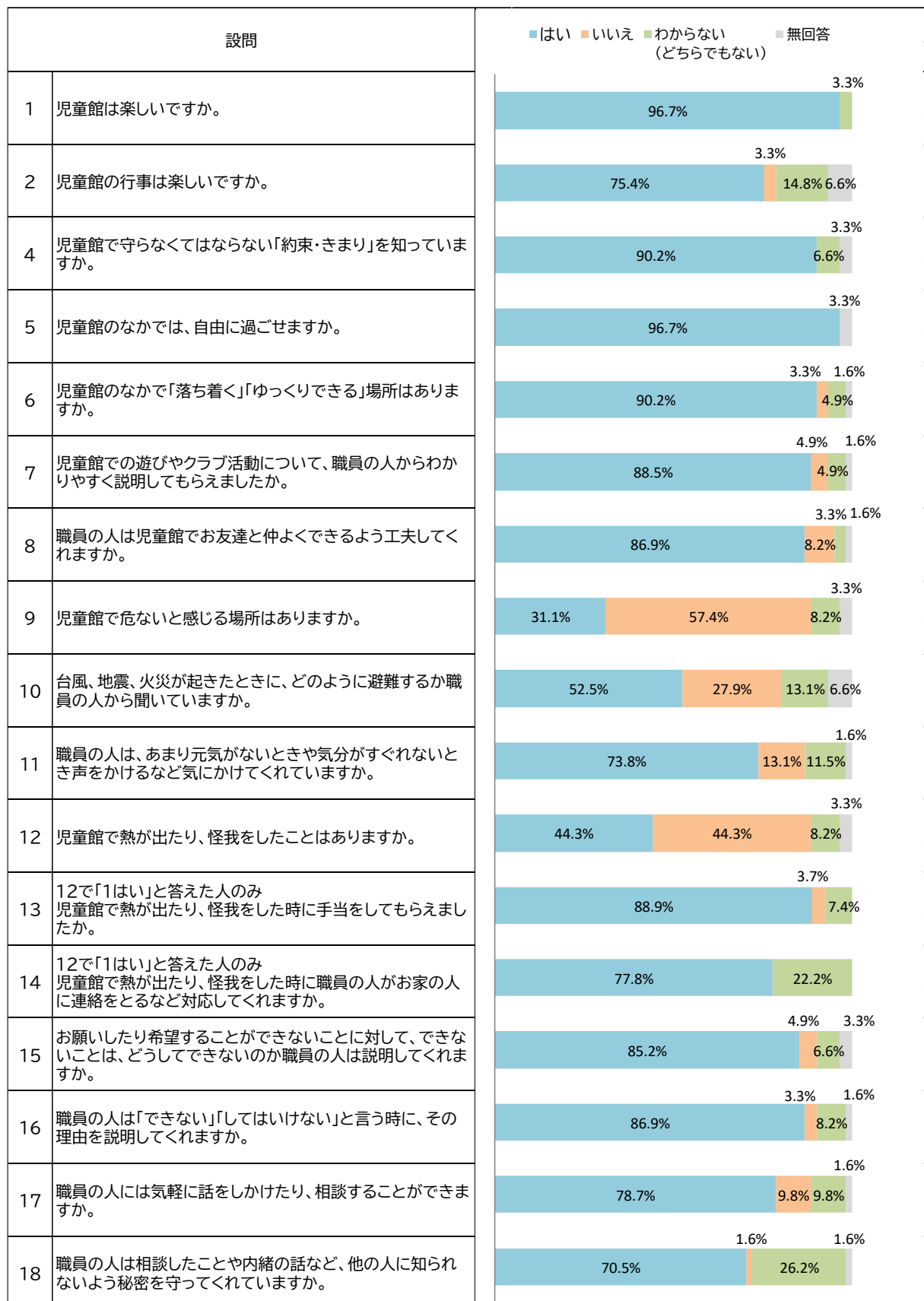
③児童館でとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
さんぶつ	25	40.3%
ドッジボール	9	14.5%
ダーツ	6	9.7%
読書	4	6.5%
ピアノ	3	4.8%
その他	15	24.2%
合 計	62	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	児童館は楽しいですか。	59	0	2	0	61
		96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	100.0%
2	児童館の行事は楽しいですか。	46	2	9	4	61
		75.4%	3.3%	14.8%	6.6%	100.0%
4	児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	55	0	4	2	61
		90.2%	0.0%	6.6%	3.3%	100.0%
5	児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	59	0	0	2	61
		96.7%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
6	児童館のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	55	2	3	1	61
		90.2%	3.3%	4.9%	1.6%	100.0%
7	児童館での遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	54	3	3	1	61
		88.5%	4.9%	4.9%	1.6%	100.0%
8	職員の人とは児童館でお友達と仲よくできるよう工夫してくれますか。	53	5	2	1	61
		86.9%	8.2%	3.3%	1.6%	100.0%
9	児童館で危ないと感じる場所がありますか。	19	35	5	2	61
		31.1%	57.4%	8.2%	3.3%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きたときに、どのように避難するか職員の人から聞いていますか。	32	17	8	4	61
		52.5%	27.9%	13.1%	6.6%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	45	8	7	1	61
		73.8%	13.1%	11.5%	1.6%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	27	27	5	2	61
		44.3%	44.3%	8.2%	3.3%	100.0%
13	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえましたか。	24	1	2	0	27
		88.9%	3.7%	7.4%	0.0%	100.0%
14	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に職員の方がお家の人に連絡をとるなど対応してくれますか。	21	0	6	0	27
		77.8%	0.0%	22.2%	0.0%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	52	3	4	2	61
		85.2%	4.9%	6.6%	3.3%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	53	2	5	1	61
		86.9%	3.3%	8.2%	1.6%	100.0%
17	職員の人には気軽に話をしかけたり、相談することができますか。	48	6	6	1	61
		78.7%	9.8%	9.8%	1.6%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	43	1	16	1	61
		70.5%	1.6%	26.2%	1.6%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	3 歩ドッジ大会。
2	いつも有難うございます。
3	エレベーターが使える様になりたい。 ※同様意見が他に2人
4	すみっこくらしのパソコン。
5	スイッチ。
6	スノードームを作りたい。スライムを作りたい。
7	ダーツクラブ。
8	ダーツの機械がもう一つあればいい。
9	楽しい。
10	手形アートをもう一回やってほしい。
11	トランポリン・鬼ごっこ・さんぶつ。
12	ポケカ大会(日曜日)。
13	ポケカ大会・ゲーム大会・さんぶつ大会。
14	ポケカの大会をたくさんしたい。
15	本の種類を増やす。
16	本の種類を増やす。映画をみる回数を増やす。
17	ルービックキューブ。

(補足)③児童館でとくに楽しみにしていること

さんぶつ	25	一輪車	2	映画をみる	1	手形アートをまた作りたいです。	1
ドッジボール	9	ろくむし	2	えんじさんタイムのスケッチ	1		
ダーツ	6	ポケカ	2	工作	1		
読書	4	ポケカ大会	2	サロンルーム	1		
ピアノ	3	遊び(ボール)	1	映画をみる	1		

児童館（小学生）

ねんどすみだくりつやひろ じどうかん 2024年度墨田区立八広はなみずき児童館 りようしゃ ちょうさ 利用者アンケート調査

すみだくりつやひろ じどうかん みな いけん かんそう かん
墨田区立八広はなみずき児童館について皆さんのご意見やご感想（どのように感じているかな
ど）を教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が職員に尋ね
てください。

このアンケートは 11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。
かいとう ようし ちょうさもくてき しよう こと だれ
回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。

「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」のうち1つを選んで○をつけてください。

こう 目 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	じどうかん たの 児童館は楽しいですか。	1	2	3
②	じどうかん ぎょうじ たの 児童館の行事は楽しいですか。	1	2	3
③	じどうかん かつどう たの 児童館の活動でとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。例：さんぶつ、本を読む			
④	じどうかん まち 児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	1	2	3
⑤	じどうかん 児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	1	2	3

うらめん
裏面につづきます

	こ う 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑥	児童館 じどうかん のなかで「落ち着く」 お っ 「ゆっくりできる」 ぼしよ 場所がありますか。	1	2	3
⑦	児童館 じどうかん での遊びやクラブ活動 あそ かつどう について、職員 しよくいん の人からわかりやすく説明 せつめい してもらえましたか。	1	2	3
⑧	職員 しよくいん の人は児童館 じどうかん でお友達 ともだち と仲よくできるよう工夫 くふう してくれますか。	1	2	3
⑨	児童館 じどうかん で危ないと感じる場所 かん ぼしよ がありますか。	1	2	3
⑩	台風、地震、火災 たいふう じしん かさい が起きたときに、どのように避難 ひなん するか職員 しよくいん の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪	職員 しよくいん の人は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声 こえ をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫	児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をしたことはありますか。	1	2	3
⑬	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えら ひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時 とき に手当 てだ てをしてもらえましたか。	1	2	3
⑭	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えら ひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時 とき に職員 しよくいん の人がお家の人 うち れんらく に連絡 れんらく をとるなど対応 たいおう してくれますか。	1	2	3
⑮	お願い ねが したり希望 きぼう することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員 しよくいん の人は説明 せつめい してくれますか。	1	2	3
⑯	職員 しよくいん の人は「できない」「してはいけない」と言う時 い とき に、その理由 りゆう を説明 せつめい してくれましたか。	1	2	3
⑰	職員 しよくいん の人には気軽に話 きはな しかけたり、相談 そうだん することができますか。	1	2	3
⑱	職員 しよくいん の人は相談 そうだん したことや内緒 ないしょ の話 はなし など、他の人 ほか ひと に知られないよう秘密 ひみつ を守 まも ってくれていますか。	1	2	3

■児童館じどうかんについて思うことおもうことや言いいたいことを自由じゆうに書いてください。

例：「こんなおもちゃがあったらいい」「もっとこんなイベントをやってほしい」など。

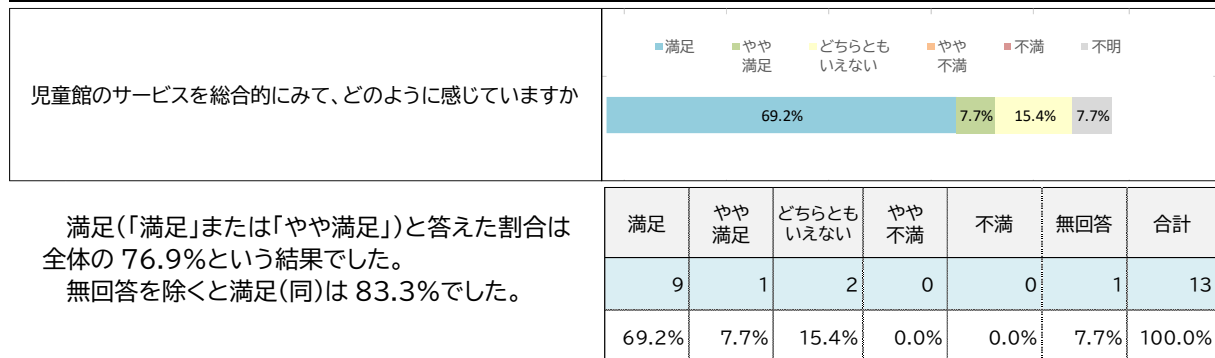
アンケートは以上です。ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号）電話. 03-6661-9410

2. 児童館(中高生)

配布枚数	51 枚	回収枚数	13 枚	回答率	25.5%
------	------	------	------	-----	-------

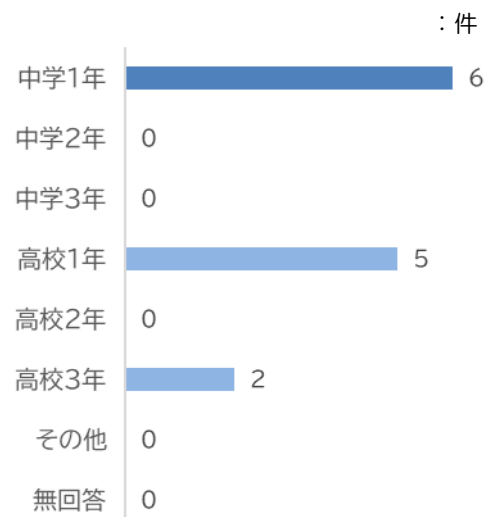
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

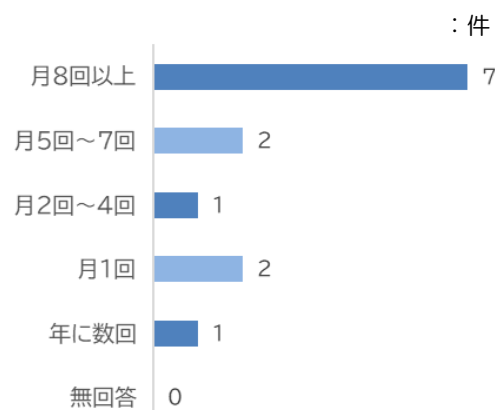
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
中学1年	6	46.2%
中学2年	0	0.0%
中学3年	0	0.0%
高校1年	5	38.5%
高校2年	0	0.0%
高校3年	2	15.4%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	13	100.0%



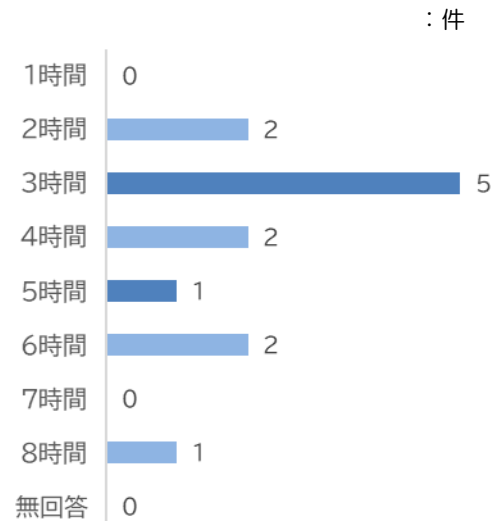
②どのくらいのペースで利用していますか(最も近いもの)

回 答	件数	割合
月8回以上	7	53.8%
月5回～7回	2	15.4%
月2回～4回	1	7.7%
月1回	2	15.4%
年に数回	1	7.7%
無回答	0	0.0%
合 計	13	100.0%



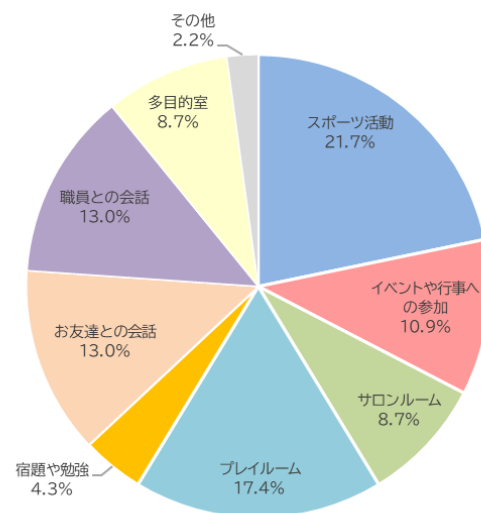
③主な利用時間を教えてください

回 答	件数	割合
1時間	0	0.0%
2時間	2	15.4%
3時間	5	38.5%
4時間	2	15.4%
5時間	1	7.7%
6時間	2	15.4%
7時間	0	0.0%
8時間	1	7.7%
無回答	0	0.0%
合 計	13	100.0%



④主にどのような目的で利用していますか(複数回答可)

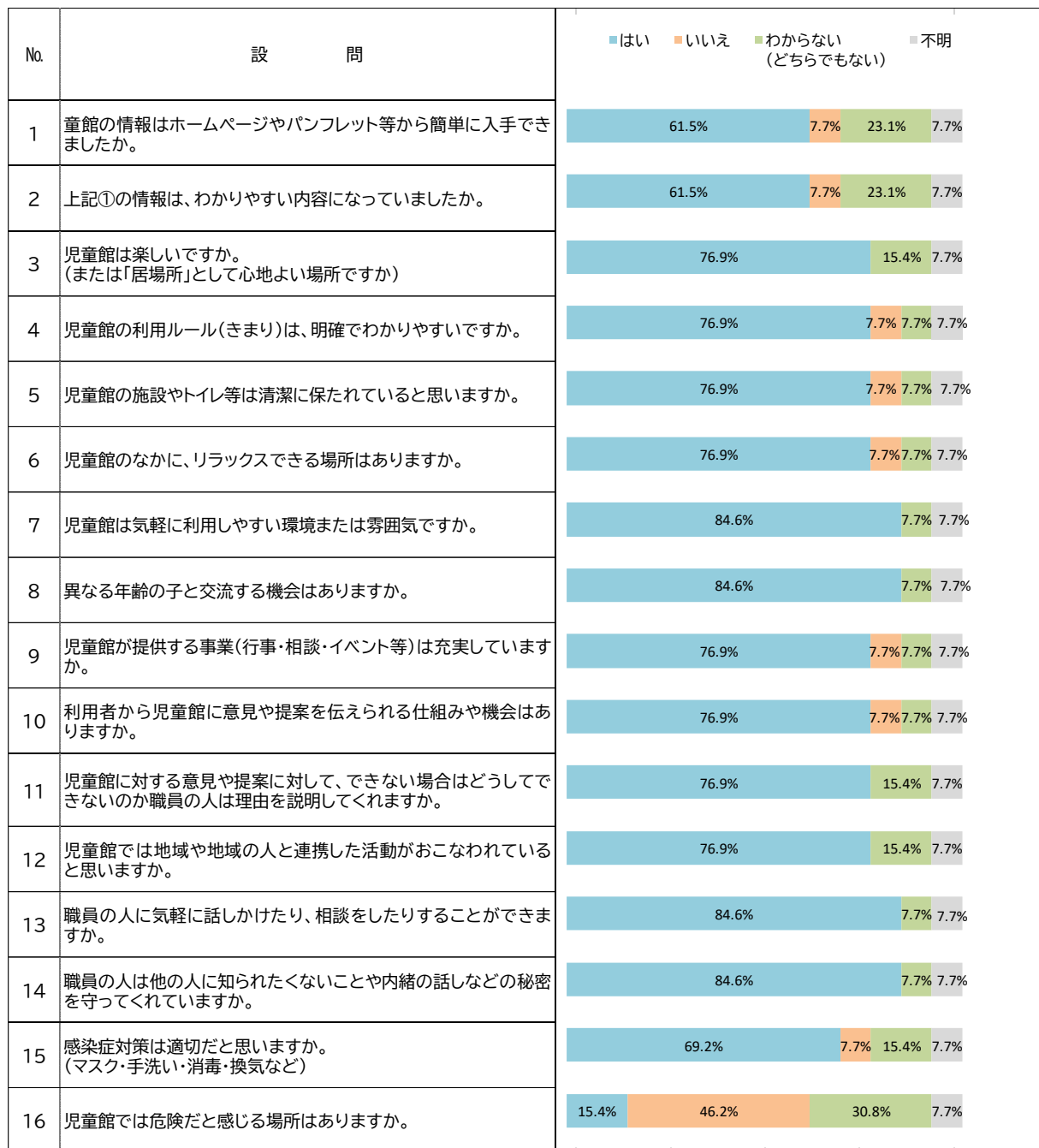
回 答	件数	割合
スポーツ活動	10	21.7%
イベントや行事への参加	5	10.9%
サロニールーム	4	8.7%
プレイルーム	8	17.4%
宿題や勉強	2	4.3%
お友達との会話	6	13.0%
職員との会話	6	13.0%
多目的室	4	8.7%
その他	1	2.2%
無回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%



その他・・・カードゲーム・ダーツ

(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない どちらでもない	無回答	合計
1	児童館の情報はホームページやパンフレット等から簡単に入手できましたか。	8	1	3	1	13
		61.5%	7.7%	23.1%	7.7%	100.0%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	8	1	3	1	13
		61.5%	7.7%	23.1%	7.7%	100.0%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	10	0	2	1	13
		76.9%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	10	1	1	1	13
		76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	10	1	1	1	13
		76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	10	1	1	1	13
		76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	11	0	1	1	13
		84.6%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	11	0	1	1	13
		84.6%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	10	1	1	1	13
		76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	10	1	1	1	13
		76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	10	0	2	1	13
		76.9%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	10	0	2	1	13
		76.9%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることができますか。	11	0	1	1	13
		84.6%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
14	職員の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	11	0	1	1	13
		84.6%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	9	1	2	1	13
		69.2%	7.7%	15.4%	7.7%	100.0%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	2	6	4	1	13
		15.4%	46.2%	30.8%	7.7%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	21 時まで開けてほしい。(できれば)
2	Good。
3	Wi-Fiがほしい。
4	楽しい。
5	また、お泊りしたいです。
6	ルールを守って遊んでほしい。

2024 年度墨田区立八広はなみずき児童館 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立八広はなみずき児童館では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日まで**児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■あなたの学年を教えてください。あてはまるもの 1 つに〇 をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 中学 1 年 | 2. 中学 2 年 | 3. 中学 3 年 |
| 4. 高校 1 年 | 5. 高校 2 年 | 6. 高校 3 年 |
| 7. その他 | | |

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの 1 つに〇をつけてください。

- | | | | | |
|------------|------------|------------|----------|---------|
| 1. 月 8 回以上 | 2. 月 5～7 回 | 3. 月 2～4 回 | 4. 月 1 回 | 5. 年に数回 |
|------------|------------|------------|----------|---------|

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時	～	時
---	---	---

■主にどのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

- | | | |
|-----------|----------------|--------------------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. イベントや行事への参加 | 3. サロンルーム |
| 4. プレイルーム | 5. 宿題や勉強 | 6. お友達との会話 |
| 7. 職員との会話 | 8. 多目的室 | 9. その他（ ） |

裏面に続く

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から１つを選（えら）んで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館の情報はホームページやパンフレット等から簡単に入手できましたか。	1	2	3
② 上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 児童館は楽しいですか（または「居場所」として心地よい場所ですか）。	1	2	3
④ 児童館の利用ルール（きまり）は、明確でわかりやすいですか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 児童館のなかに、リラックスできる場所はありますか。	1	2	3
⑦ 児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	1	2	3
⑧ 異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業（行事・相談・イベント等）は充実していますか。	1	2	3
⑩ 利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	1	2	3
⑪ 児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員（ひと）の人は理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑫ 児童館では地域や地域の人と連携した活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 職員の人に気軽に話かけたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑭ 職員（ひと）の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	1	2	3
⑮ 感染症対策は適切だと思いませんか（マスク・手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑯ 児童館で危険だと感じる場所はありますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

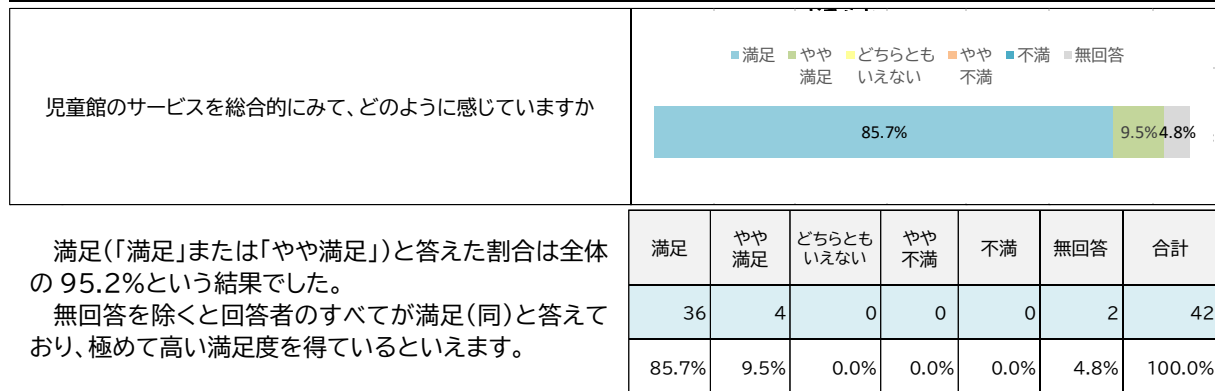
■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3. 児童館(一般・親子)

配布枚数	100 枚	回収枚数	42 枚	回答率	42.0%
------	-------	------	------	-----	-------

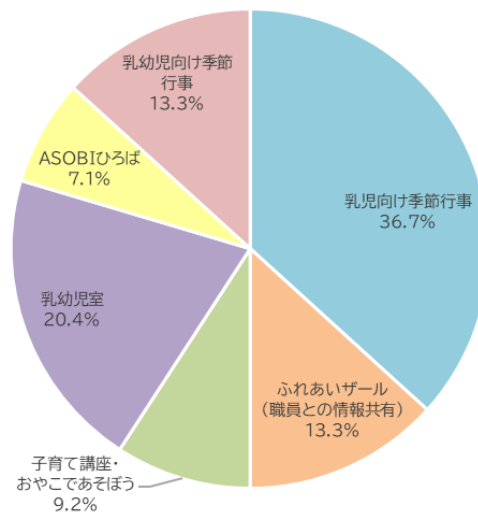
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

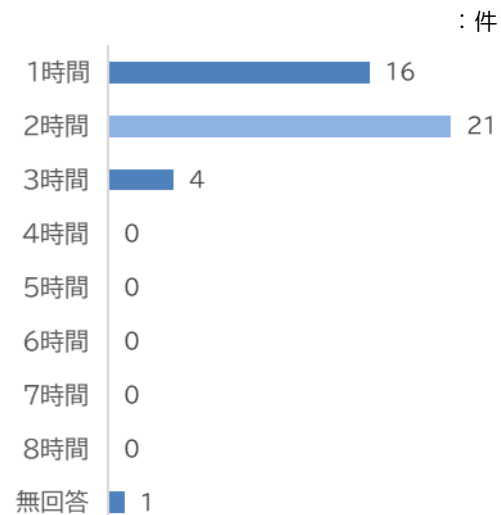
①どのような事業・館内施設を利用していますか(複数回答可)

回 答	件数	割合
乳幼児クラス	36	36.7%
ふれあいザール (職員との情報共有)	13	13.3%
子育て講座・ おやこであそぼう	9	9.2%
乳幼児室	20	20.4%
ASOBIひろば	7	7.1%
乳幼児向け季節行事	13	13.3%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	98	100.0%



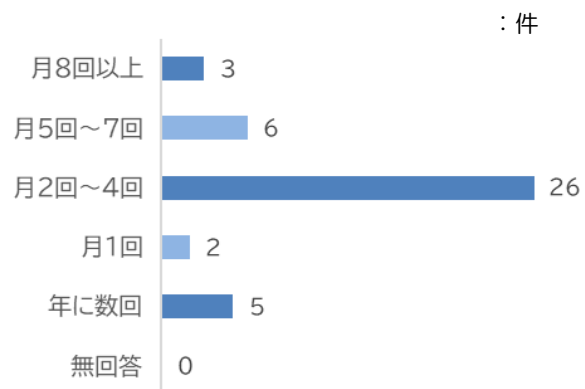
②主な利用時間は何時から何時までですか(利用時間)

回 答	件数	割合
1時間	16	38.1%
2時間	21	50.0%
3時間	4	9.5%
4時間	0	0.0%
5時間	0	0.0%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	0	0.0%
無回答	1	2.4%
合 計	42	100.0%



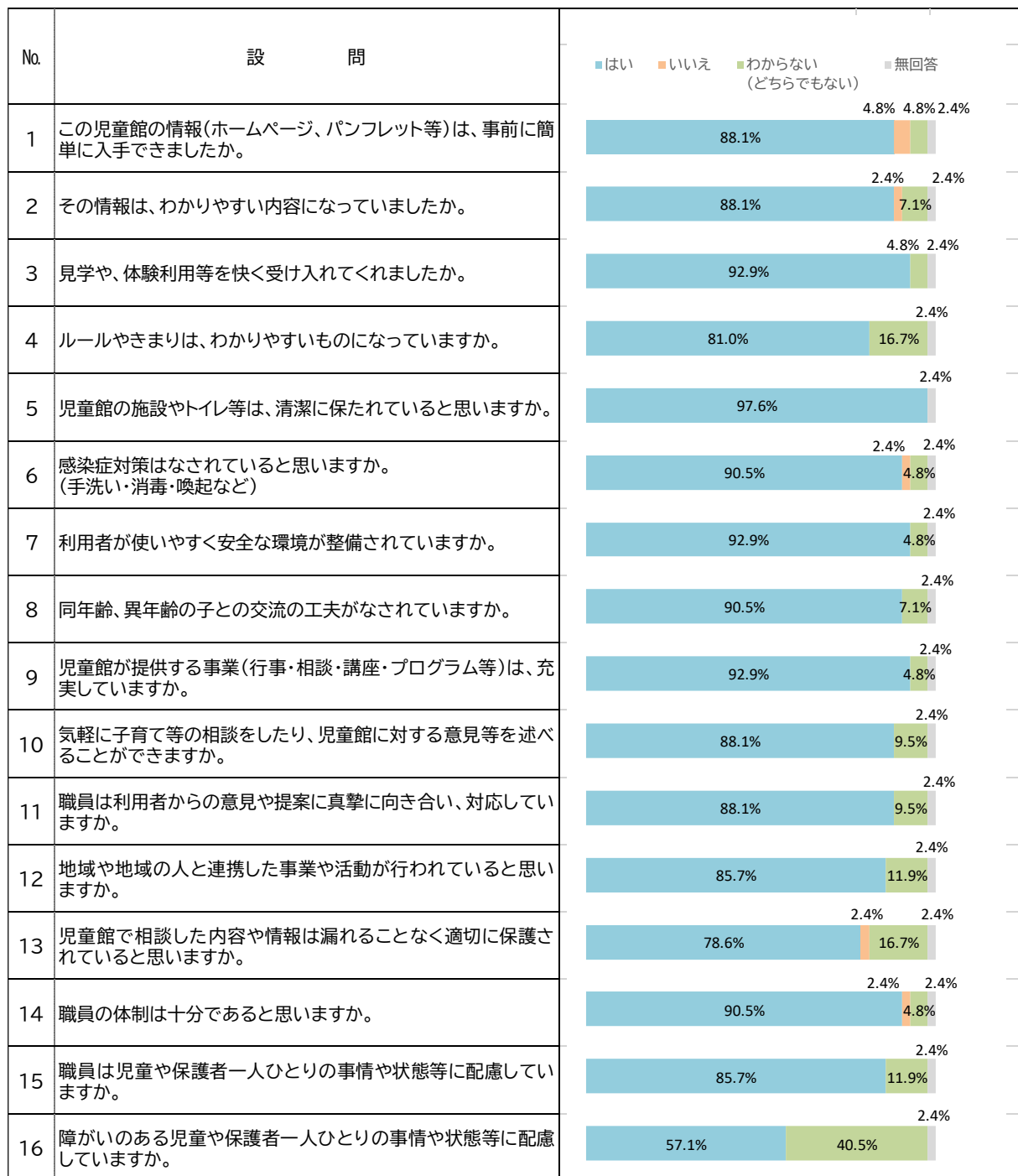
③お子さんの利用回数はどのくらいですか(最も近い回数)

回 答	件数	割合
月8回以上	3	7.1%
月5回～7回	6	14.3%
月2回～4回	26	61.9%
月1回	2	4.8%
年に数回	5	11.9%
無回答	0	0.0%
合 計	42	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	この児童館の情報(ホームページ、パンフレット等)は、事前に簡単に入手できましたか。	37	2	2	1	42
		88.1%	4.8%	4.8%	2.4%	100.0%
2	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	37	1	3	1	42
		88.1%	2.4%	7.1%	2.4%	100.0%
3	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	39	0	2	1	42
		92.9%	0.0%	4.8%	2.4%	100.0%
4	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	34	0	7	1	42
		81.0%	0.0%	16.7%	2.4%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	41	0	0	1	42
		97.6%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%
6	感染症対策はなされていると思いますか。 (手洗い・消毒・換気など)	38	1	2	1	42
		90.5%	2.4%	4.8%	2.4%	100.0%
7	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	39	0	2	1	42
		92.9%	0.0%	4.8%	2.4%	100.0%
8	同年齢、異年齢の子との交流の工夫がなされていますか。	38	0	3	1	42
		90.5%	0.0%	7.1%	2.4%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・講座・プログラム等)は、充実していますか。	39	0	2	1	42
		92.9%	0.0%	4.8%	2.4%	100.0%
10	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べる事ができますか。	37	0	4	1	42
		88.1%	0.0%	9.5%	2.4%	100.0%
11	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	37	0	4	1	42
		88.1%	0.0%	9.5%	2.4%	100.0%
12	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	36	0	5	1	42
		85.7%	0.0%	11.9%	2.4%	100.0%
13	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	33	1	7	1	42
		78.6%	2.4%	16.7%	2.4%	100.0%
14	職員の体制は十分であると思いますか。	38	1	2	1	42
		90.5%	2.4%	4.8%	2.4%	100.0%
15	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	36	0	5	1	42
		85.7%	0.0%	11.9%	2.4%	100.0%
16	障がいのある児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	24	0	17	1	42
		57.1%	0.0%	40.5%	2.4%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	いつも温かく迎えて頂き有難うございます。
2	いつも有難うございます。 ※同様意見が他に2名
4	いつも有難うございます。赤ちゃんタイムはいつも楽しく、乳幼児室等はリラックスしながら交流させてもらえ嬉しいです。これからも親子共々宜しく願います。
5	いつも有難うございます。職員の方が優しく利用しやすいです。
6	いつも安心して過ごせています。親子とも大好きな児童館です。
7	いつも楽しい企画をしてくれて、子ども達も笑顔でいっぱい、こちらも嬉しくなります。
8	いつも楽しく利用させて頂いています。先生達もとても親切で子どももいつも楽しいと言っています。
9	いつも丁寧に園児さんタイムを開催して頂きまして有難うございます。子どもが職員さんが好きだし、居場所ができてありがたく思っています。成長を間近に観ることができて有り難いです。 今後とも宜しく願います。
10	園児さんタイムを毎週楽しみにしています。職員の方達にも声を掛けて頂いて、子どもも大人も児童館に来るのが楽しいです。
11	施設は古いけれど、職員さんは温かく行きやすいと思います。
12	名前をすぐに覚えてくれたり、声を掛けて下さったり、とても居心地のよい場所です。
13	年長ですが、一輪車を練習中で児童館のも使っていいか聞いた時に「小学生がルールを作ったの」と曖昧な返事をされました。もっと開放的にして小学生でも園児でも自由に使える様にして頂きたいです。 学童もあるせいか、少しはい入りづらい雰囲気があります。
14	毎回子ども達が楽しめる遊びを考えて下さり、有難うございます。

2024 年度墨田区立八広はなみずき児童館 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立八広はなみずき児童館では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに**児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■どのような事業、館内施設を利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 乳幼児クラス（赤ちゃんタイム・よちよちタイム・とことこタイム・園児さんタイム）
2. ふれあいザル（職員や親子同士の情報共有）
3. 子育て講座・おやこであそぼう
4. 乳幼児室
5. ASOBIひろば
6. 乳幼児向け季節行事（ハロウィン、運動会等）
7. その他（ ）

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時	～	時
---	---	---

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの 1 つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|--------|---------|
| 1. 月8回以上 | 2. 月5～7回 | 3. 月2～4回 | 4. 月1回 | 5. 年に数回 |
|----------|----------|----------|--------|---------|

裏面に続きます

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から１つを選(えら)んで○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① この児童館の情報（ホームページ、パンフレット等）は、事前に簡単に入手できましたか。	1	2	3
② その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	1	2	3
④ ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 感染症対策はなされていると思いますか（手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑦ 利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	1	2	3
⑧ 同年齢、異年齢の子との交流に工夫がなされていますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業（行事・相談・プログラム等）は、充実していますか。	1	2	3
⑩ 気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	1	2	3
⑪ 職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	1	2	3
⑫ 地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	1	2	3
⑭ 職員の体制は十分であると思いますか。	1	2	3
⑮ 職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	1	2	3
⑯ 障がいのある児童への配慮は十分なされていると思いますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

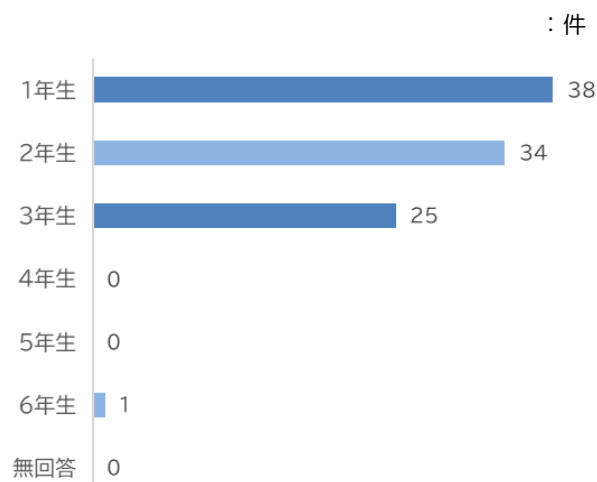
4. 学童クラブ(小学生)

配布枚数	110 枚	回収枚数	98 枚	回答率	89.1%
------	-------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

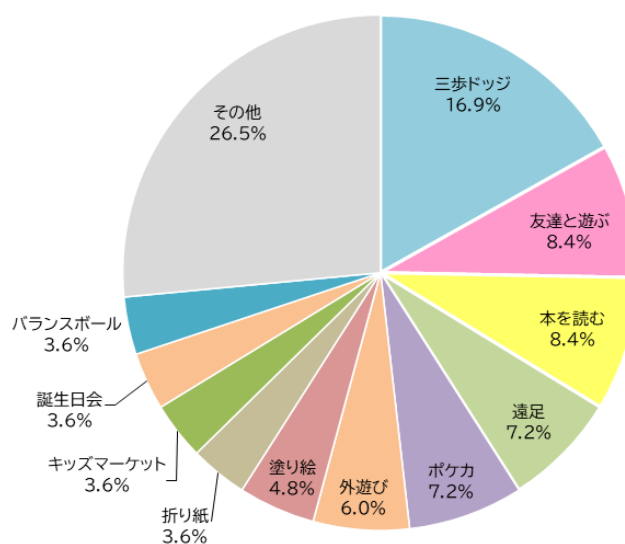
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	38	38.8%
2年生	34	34.7%
3年生	25	25.5%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	1	1.0%
無回答	0	0.0%
合 計	98	100.0%



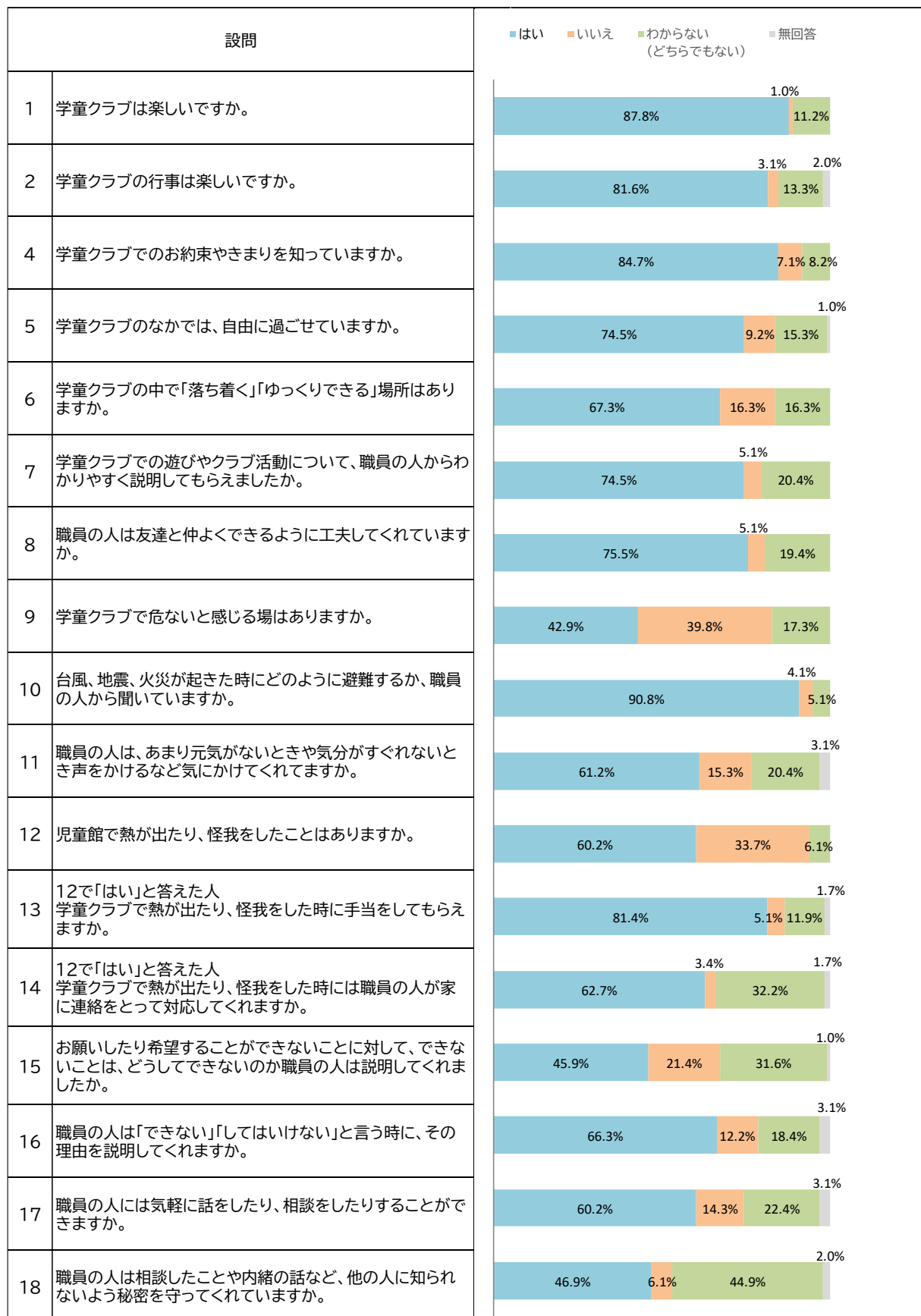
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回 答	件数	割合
三歩ドッジ	14	16.9%
友達と遊ぶ	7	8.4%
本を読む	7	8.4%
遠足	6	7.2%
ポケカ	6	7.2%
外遊び	5	6.0%
塗り絵	4	4.8%
折り紙	3	3.6%
キッズマーケット	3	3.6%
誕生日会	3	3.6%
バランスボール	3	3.6%
その他	22	26.5%
合 計	83	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	86	1	11	0	98
		87.8%	1.0%	11.2%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	80	3	13	2	98
		81.6%	3.1%	13.3%	2.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	83	7	8	0	98
		84.7%	7.1%	8.2%	0.0%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	73	9	15	1	98
		74.5%	9.2%	15.3%	1.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	66	16	16	0	98
		67.3%	16.3%	16.3%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	73	5	20	0	98
		74.5%	5.1%	20.4%	0.0%	100.0%
8	職員の人とは友達と仲よくできるように工夫してくれていますか。	74	5	19	0	98
		75.5%	5.1%	19.4%	0.0%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	42	39	17	0	98
		42.9%	39.8%	17.3%	0.0%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	89	4	5	0	98
		90.8%	4.1%	5.1%	0.0%	100.0%
11	職員の中は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	60	15	20	3	98
		61.2%	15.3%	20.4%	3.1%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	59	33	6	0	98
		60.2%	33.7%	6.1%	0.0%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	48	3	7	1	59
		81.4%	5.1%	11.9%	1.7%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の人から家に連絡をとって対応してくれましたか。	37	2	19	1	59
		62.7%	3.4%	32.2%	1.7%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の中は説明してくれますか。	45	21	31	1	98
		45.9%	21.4%	31.6%	1.0%	100.0%
16	職員の中は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	65	12	18	3	98
		66.3%	12.2%	18.4%	3.1%	100.0%
17	職員の中には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	59	14	22	3	98
		60.2%	14.3%	22.4%	3.1%	100.0%
18	職員の中は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	46	6	44	2	98
		46.9%	6.1%	44.9%	2.0%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	1年に1回、プラバンをしたい。
2	3ヶ月たったら、新しいおもちゃのアンケートや「こういうお菓子をたまには食べたい」というアンケートがほしい。
3	3年だからって、1・2年はまだ入れるのに3年だけ厳しい。もっと行事を増やしてほしい。
4	いっぱいイベントを考えてくれる。※同様意見が他に2名
5	大きいアスレチックがあったらいいな。
6	おもちゃをもっと増やす方がいい。
7	おもちゃをもっと増やせば楽しくなると思います。
8	学童が楽しい。
9	片付けと集合時間をちょっと増やしてほしい。
10	片付けの時間を5分増やす。※同様意見が他に2名
11	キッズマーケットや色々な行事がとっても楽しい。
12	キャップ落としが楽しい。
13	これからも楽しくやってきたい。
14	集合時間を増やしてほしい。 ※同様意見が他に3名
15	自由時間の時間を増やしてほしい。
16	職員が面白い。
17	知らない子たちとでも仲良くできれば、すぐに仲良くなれる。
18	掃除の日を少なくしたい。
19	楽しい ※同様意見が他に2名
20	楽しい。マンガ(スプラの)を増やしてほしい。
21	誕生会でもっと遊びたい。
22	チェスがほしい。楽しすぎる。
23	チャンバラが1週間に1回やれば楽しい。
24	友達と遊んだら楽しいと思います。
25	友達に嫌われないように。
26	バランスボールがもう1つほしい。
27	プラレール。※同様意見が他に2名
28	勉強時間に最後まで終わらせなくていいようにしてほしい。
29	勉強時間を5分にしてほしい。
30	ポケカ。
31	ポケカが楽しい。
32	ポケカのエツキが増えるといい。
33	ポケカをもっと増やしてほしい。※同様意見が他に2名
34	皆が食べ終わったら宿題。
35	もうちょっと行事をふやしたら、もっと楽しい。
36	もうちょっと静かにしてほしい。宿題に集中できない。
37	もっとイベントを増やしたら楽しいと思います。
38	もっと集合時を長くしてほしい。

39	もっと集時を増やしてほしい。
40	もっとたくさん行事を増やしてほしい。
41	もっとマンガを増やしてほしい。
42	もっと様子を見てほしい。もっとラムネを増やしてほしい。
43	雪が降った時に外で遊びたい。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

三歩ドッジ	14	外遊び	5	バランスボール	3	手作り広場	2	けん玉と 児童館4階を貸し切り	1	バスケ	1
友達と遊ぶ	7	塗り絵	4	さんぶつ	2	夏休み・冬休み	1	キャップ落とし	1	ルービックキューブ	1
本を読む	7	折り紙	3	チャンバラ	2	お誕生日会	1	シルバニア	1	レゴ	1
遠足	6	キッズマーケット	3	ドッジボールタイム	2	お友達とおまご	1	キャップ落とし	1		
ポケカ	6	誕生日会	3	児童館に行く	2	帰りの会	1	初めて来た人が来ること	1		

ねんどすみだくりつ やひろ じどうかん
2024年度墨田区立八広はなみずき児童館
 がくどう りようしゃ ちようさ
学童クラブ利用者アンケート調査

すみだくりつ やひろ じどうかん がくどう 墨田区立八広はなみずき児童館・学童クラブについて皆さんのご意見やご感想（どのように感じているかなど）をおし かいどう じぶん こた を教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が職員に尋ねてください。

このアンケートは 11月30日までに学童クラブの「アンケート回収箱」にいらしてください。
 かいどう ようし ちようさ もくてき しよう こた だれ 回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1 年生	ねんせい 2 年生	ねんせい 3 年生	ねんせい 4 年生	ねんせい 5 年生	ねんせい 6 年生
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

■つぎの項目について教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 学童クラブは楽しいですか。	1	2	3
② 学童クラブの行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 学童クラブでとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。 例：三歩ドッジ、本を読む。			
④ 学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	1	2	3
⑤ 学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	1	2	3
⑥ 学童クラブのなかに「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	1	2	3

裏面に続く

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑦ 学童クラブでの遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員の人とは友達と仲よくできるように工夫をしてくれていますか。	1	2	3
⑨ 学童クラブで危ないと感じる場所がありますか。	1	2	3
⑩ 台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫ 学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当てをしてもらえますか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	1	2	3
⑮ お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑰ 職員の人には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑱ 職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	1	2	3

学童クラブについて思うことを自由に書いてください。

例えば「こうしたらもっと楽しい」や「もっとこういう風にしてほしい」と思うことなど。

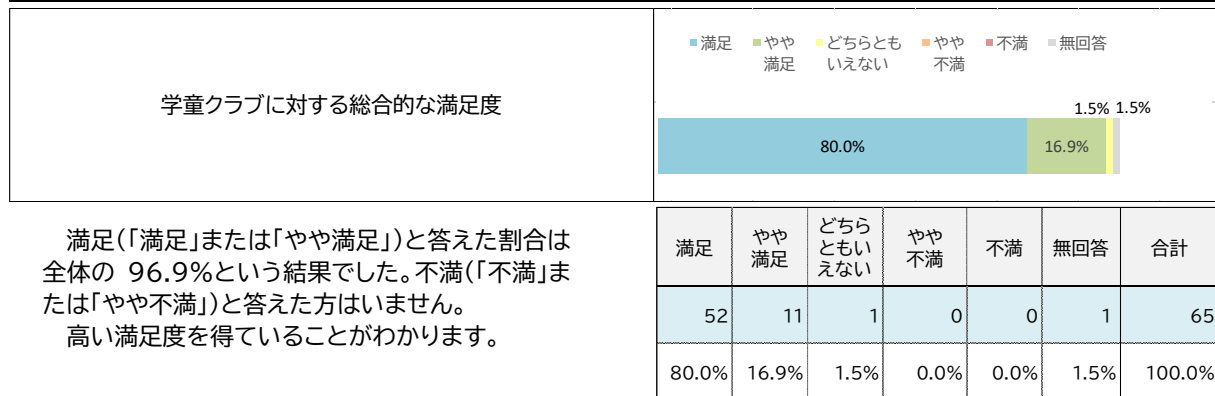
ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号）電話：03-6661-9410

5. 学童クラブ(保護者)

配布枚数	110 枚	回収枚数	65 枚	回答率	59.1%
------	-------	------	------	-----	-------

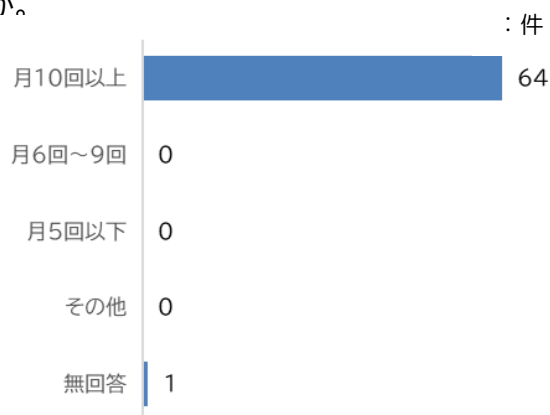
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

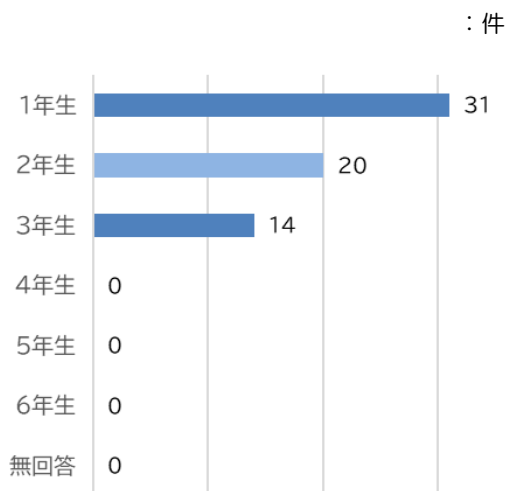
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回 答	件数	割合
月10回以上	64	98.5%
月6回～9回	0	0.0%
月5回以下	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.5%
合 計	65	100.0%



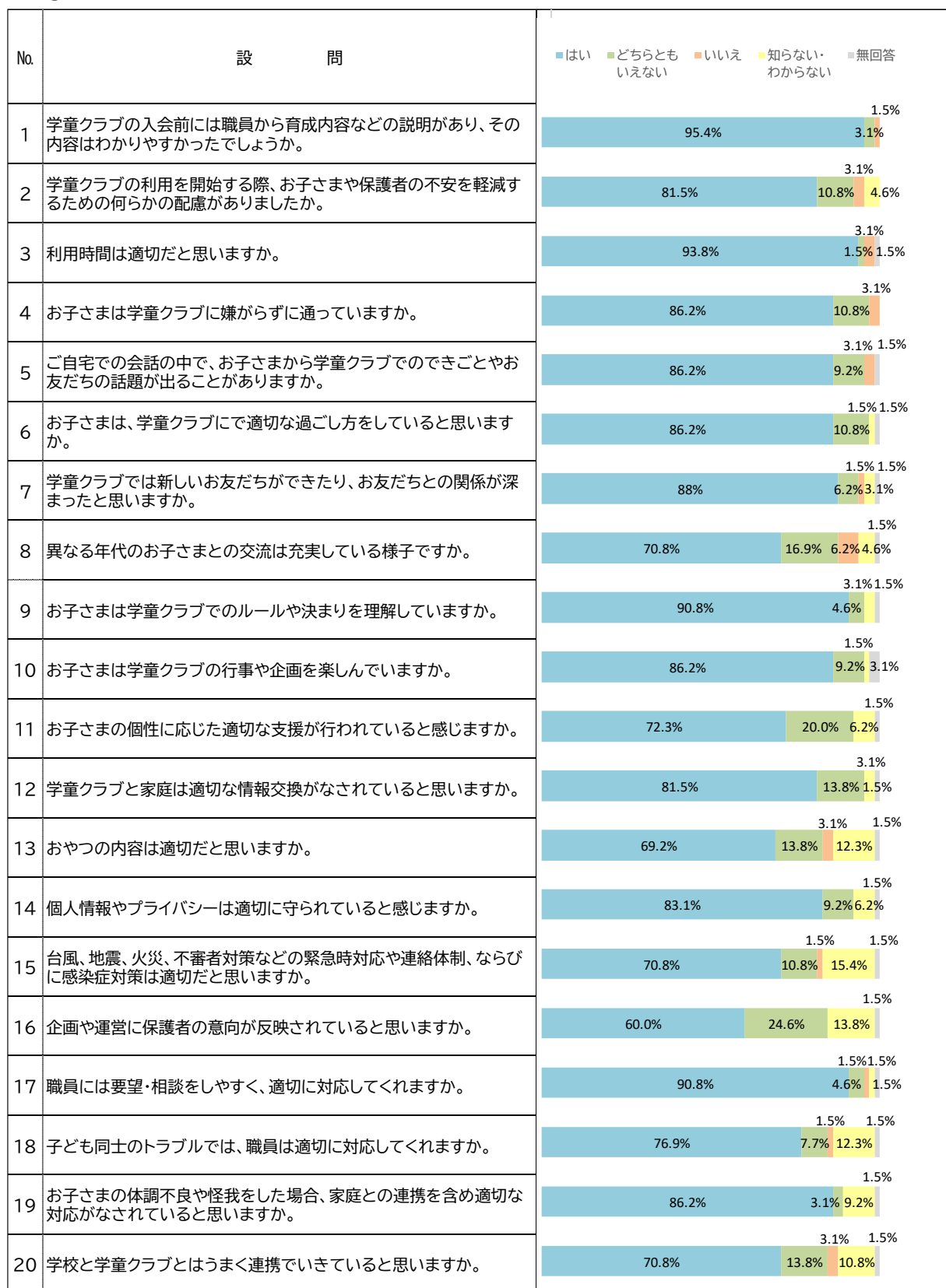
②お子さんの学年は何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	31	47.7%
2年生	20	30.8%
3年生	14	21.5%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	65	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	合計
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	62	2	1	0	0	65
		95.4%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	53	7	2	3	0	65
		81.5%	10.8%	3.1%	4.6%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	61	1	2	0	1	65
		93.8%	1.5%	3.1%	0.0%	1.5%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	56	7	2	0	0	65
		86.2%	10.8%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	56	6	2	0	1	65
		86.2%	9.2%	3.1%	0.0%	1.5%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブにて適切な過ごし方をしていると思いますか。	56	7	0	1	1	65
		86.2%	10.8%	0.0%	1.5%	1.5%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	57	4	1	2	1	65
		88%	6%	2%	3%	2%	100%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	46	11	4	3	1	65
		70.8%	16.9%	6.2%	4.6%	1.5%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	59	3	0	2	1	65
		90.8%	4.6%	0.0%	3.1%	1.5%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	56	6	0	1	2	65
		86.2%	9.2%	0.0%	1.5%	3.1%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	47	13	0	4	1	65
		72.3%	20.0%	0.0%	6.2%	1.5%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	53	9	0	2	1	65
		81.5%	13.8%	0.0%	3.1%	1.5%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	45	9	2	8	1	65
		69.2%	13.8%	3.1%	12.3%	1.5%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	54	6	0	4	1	65
		83.1%	9.2%	0.0%	6.2%	1.5%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	46	7	1	10	1	65
		70.8%	10.8%	1.5%	15.4%	1.5%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	39	16	0	9	1	65
		60.0%	24.6%	0.0%	13.8%	1.5%	100.0%
17	職員には要望・相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	59	3	1	1	1	65
		90.8%	4.6%	1.5%	1.5%	1.5%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	50	5	1	8	1	65
		76.9%	7.7%	1.5%	12.3%	1.5%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	56	2	0	6	1	65
		86.2%	3.1%	0.0%	9.2%	1.5%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	46	9	2	7	1	65
		70.8%	13.8%	3.1%	10.8%	1.5%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	「学童楽しい」と子どもが言っています。いつも有難うございます。
2	4年生以上の子ども達に向けた学童クラブもあるとよいと思っています。千葉県等他自治体では4年生以上でも学童があるようなので、都内も充実していただきたいと思います。スポット利用などがあると嬉しいです。
3	安心伝書鳩についての説明がもっとほしいです。 使い方を教えて頂いたものが違って、結局電話することになります。
4	安全で楽しい学童運営、有難うございます。
5	育成料金をもっと安くしてほしい。ランドセル事業？の説明が無く、周知されていないように思う。 役員等(イベント手伝いなど)保護者の出番が少ない、もしくはない方が有難い。
6	いつも「楽しかった」と帰ってきます。 来年から行けなくなるのが本人も寂しいと思いますが、来年3月までよろしくお願いします。
7	いつも有難うございます。※同様意見が他に3名
8	いつもお世話になっております。お手伝いなどでできず申し訳ありません。とても有難く思っています。
9	いつも子どもが大変お世話になり感謝しかありません。職種によっては利用時間(早朝・夜間)をもっと延長できると嬉しいと感じています。学童クラブについては、いつも情報共有して下さってますが、学童クラブへ学校からの子どもに関する情報共有されていないことが多く、困ることがあります。
10	いつも丁寧に見てもらっています。また、子どもも大人も楽しめる行事などを企画して頂き感謝しています。先生方の感じがよいです。
11	お心優しい職員さんがたくさんいて下さり、毎日安心してお願いさせて頂いております。
12	おやつは駄菓子やアイスばかりなので、もう少し体に良い物がでるとよりよいと思います。
13	学童がお休みの日でも児童館へ行きたがりです。楽しく過ごせているようで安心しています。 いつも有難うございます。
14	学童クラブへの不満はないが、父母会などの組織が昔からなのか、古い考えで成り立っていて、働く親への負担が大きいと感じる部分が大きい。
15	学童に通うのが楽しいようなので、とても助かっています。 また、児童館の方でも遊べるので、学童の職員、児童館の職員とも交流があり有り難いです。
16	学童の職員の方は不承認になった時も申し訳ないと言って、とても親身に相談にのって頂いて、入所できた今も様子や気になった事なども話して頂いて、大変感謝しています。 希望しても入れない児童がいる現状を区の方で改善して頂きたいです。
17	子どもと親の私の事を気にかけて頂き、大変感謝しています。今後も宜しくお願いします。
18	仕事の都合上、シフト調整が必要な時があるので、前もって分かっている行事等がある時は事前に教えて頂けると助かります。
19	しっかり子どもを見て頂き感謝しています。
20	小6 迄行ける様にしてほしい。時短でもいい。
21	職員方が献身的に子ども達と接してくれて本当に有り難く思っています。学童クラブで学んだ事は、今後子ども達の支えになってくれると思います。
22	できれば変な言葉遣いのYOUTUBEは見せないでほしいです。家庭でも極力見せないようにしているので。
23	日頃より大変お世話になっております。職員さんと子ども達の距離も近く、子ども達が学童ならびに職員さんのことが大好きで楽しく通えていると思っております。 子ども達の意見も多く取り入れて遊びやイベント、お菓자에反映されてるようです。
24	本館の職員さん達は本当にお世話になっております。毎日、子ども達に一生懸命接している姿を見えています。 我が子も大好きです。
25	来年も宜しくお願いします。

2024 年度墨田区立八広はなみずき児童館 学童クラブ 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立八広はなみずき児童館・学童クラブでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者： 墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195
お問合せ先： 経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

●学童クラブに複数のお子さんがいらっしゃる場合は、総合的にご回答ください。

■お子さんの^こ利用回数^{りようかいすう}はどのくらいですか。

1. 月10回以上 2. 月6~9回 3. 月5回以下

■お子さんの学年は何年生ですか。

ねんせい ねんせい ねんせい ねんせい ねんせい ねんせい
1 年生 2 年生 3 年生 4 年生 5 年生 6 年生

■つぎの項目について教えてください。1つを選んで○をつけてください。

こ 項 目		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容 はわかりやすかったですか。	1	2	3	4
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減する ための何らかの配慮がありましたか。	1	2	3	4
3	利用時間は適切だと思いますか。	1	2	3	4
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	1	2	3	4

裏面に続きます。

	こ う 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出る場合がありますか。	1	2	3	4
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	1	2	3	4
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	1	2	3	4
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	1	2	3	4
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	1	2	3	4
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	1	2	3	4
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	1	2	3	4
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	1	2	3	4
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	1	2	3	4
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	1	2	3	4
15	台風、地震、火災、不審者対応などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	1	2	3	4
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	1	2	3	4
17	職員には要望や相談をしやすく、適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
19	お子さまが体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	1	2	3	4
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	1	2	3	4

■学童クラブに対する総合的な満足度をお聞かせください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■学童クラブに対するご意見やご要望などご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。